

一般貨物自動車運送業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	18～19	会社構内にて車輛の洗車中、足を滑らせ転倒した際に左手をつき、翌朝に左肩の痛みが大きくなり、左肩腱板剥離と診断された。	54～299	100～299
1	10～11	会社内の分別作業場にて作業をしようと歩いていたところ、足元が凍っていたため足をとられ、地面に背中を打ってしまい、背骨を損傷した。	61～49	30～49
1	9～10	路上で荷下ろしの順番待ちのため、積荷の確認をしようと運転席を降りて荷台に移動する際、凍結した路面で両足を滑らせ宙に浮いた状態になり、右の側頭部及び肩から地面に倒れて骨折した。	61～99	50～99
1	5～6	当社土場にてトラックに乗り込むとき、路面が凍っており足を滑らせて転倒した。転倒する瞬間に体を支えるため反射的に両手をつき、両手を負傷した。負傷当日は大した事はないと思ったが、痛みが治まらず、骨折していると分かった。	32～29	10～29
1	17～18	荷物の集配中、配達を終えトラックに戻ろうとしたところ、道路の段差に気付かず転倒し、右足首をひねり、靭帯損傷を負った。	23～49	30～49
1	10～11	配達先の一軒家で配達を終え、トラックへ戻る時に階段で足を滑らせて転倒し、尻もちをついた状態で落ちて仙骨を骨折した。	41～29	10～29
1	23～24	商品引取のため、引取先店舗構内（屋外）を歩いていたところ、当時路面が凍結しており、少し勾配がある所で足を滑らせ、左足をくじく形になり骨折した。	45～	10～

				29
1	20～ 21	荷物を積み、給油後にトラック洗車をしているとき、トラック後方の汚れを確認しようとして歩いていたところ、地面が凍結しているのに気付かず、足を滑らし転倒し、右足を骨折した。	51	10 ～ 29
1	4～5	運行中、業務連絡のため中間連絡を公衆電話で入れようとしたとき、路面が凍結しており、安全靴を履いていたが足元をとられ転倒し、左足首を強く捻って左足関節捻挫・外果骨折した。	47	1～ 9
1	8～9	ゴミ収集の為、敷地内のゴミ収集所に向かおうと産廃車から降車して同敷地内を歩行中、凍結していた路面上で足を滑らせ左向きに転倒し、その後、徐々に左足が痛み出してきた。事業所側の安全教育不足や、被災者自身の注意不足等が原因で事故が発生した。	47	10 ～ 29
1	19～ 20	コンビニエンスストア駐車場にトラックをとめ、店内に向かう途中で足を滑らせ転倒した。右足首付近に激痛があり、歩くことも困難になり、右足首の骨折が判明した。事故当時は駐車場内が全面凍結しており、滑りやすい状況であった。	44	10 ～ 29
1	18～ 19	3階倉庫内で棚卸し作業中、終了場所確認のため、チェックしながら場所移動した時、足元にあったダンボールにつまずき膝をつき転倒した。右膝は手をつき少しカバーできたが、左膝は床に強く打ちつけてしまった。	61	50 ～ 99
1	4～5	工場で荷物（ウレタンロール）をトラックに積み込み作業をしているとき、積み込み場所の足場ですべって転倒し、右足首を捻挫した。	45	30 ～ 49
1	16～ 17	倉庫内に計算用電卓を取りに行き事務所に戻る際、倉庫入り口のスロープ左側を歩行中、左側端に寄りすぎた為、スロープを踏み外して転倒した。	56	10 ～ 29
1	7～8	構内において、商品の荷降し後、車の運転席に戻ろうとした際、凍結していた地面に足をとられ、右側に転倒した。	52	10 ～ 29
1	13～	荷おろしの際に転倒し、左肩を強打し怪我をした。	47	—

	14			
1	12～ 13	構内小物室前にて荷物を仕分けし移動しようとした時、足がボックスのダンパーに引っかけりバランスを崩して倒れ、腰を打った。	51	500 ～ 999
1	14～ 15	カウンター前に段差調整の目的で設置されたプラスチックパレット上で、書類受け渡しが終了し、後へ下がった際、パレットを踏み外し後へ転倒し、右足・右腕を損傷し、捻挫・骨折等が確認された。	48	30 ～ 49
1	12～ 13	構内にて、エアスノコに足をとられ転倒左ヒザを強打した。	50	—
1	12～ 13	路上において、荷物を降ろし終わり、荷台にシートをかけ荷台の右横から降りようとした際に左足がシートのゴムに引っかけりバランスを崩して転倒し、左ひざをあまりに強打し負傷したもの	37	1～ 9
1	11～ 12	配達に伺った際、階段を上っている途中で足元のレンガを見落として、これに躓いて転倒、左足首部分を骨折した。	35	50 ～ 99
1	10～ 11	配達業務の際、配達先へ向かう途中で足をつまずいてしまい転倒し、左手から地面に着き、左手で身体を支える形となってしまう、左手首に体重が掛かって左手首を捻った。なお、起因となる段差、突起物はない。	52	50 ～ 99
1	2～3	トラックでの商品配送業務で配達先の駐車場にて商品を搬入するために、トラックの荷台から商品が積まれたカゴ台車（約240kg）をパワーゲートを使って降ろす作業をしていたところ、荷台が完全に着地する前にカゴ台車を動かしたため、台車がバランスを崩し転倒した。人の手で支えようとしたが、重さに耐えられず、台車の下敷きとなった。	41	10 ～ 29
1	2～3	ハンドリフトを使ってパレット荷（約1t）を大型車から3人で荷降ろしを開始。2人が前方に押し、被災者がハンドリフトで後方に引く形で動かそうとしたが勢いがつき過ぎてしまい、被災者が後ろに転倒、その勢いそのままハンドリフトの車輪が左足に乗り上げ親指付近を押し潰し負傷したもの（安全靴着用）。	57	50 ～ 99

1	13～ 14	工場内で、トラックで運んできたパレット荷の缶蓋をローラーの上に載せ、手で引こうとした所、何セットかの缶蓋が自分の方へ倒れてきた為、肩で支えようとしたが重さに耐え切れず倒れてきた缶蓋が左足の上に乗っかり、その際に自分も倒れ、腰を床に打った。	56	30 ～ 49
1	10～ 11	得意先にて集荷作業のため歩行中、雪により足場が悪く、転倒した際、左手を地面についたため負傷した。	30	10 ～ 29
1	10～ 11	集配中、配達先に向かうため走って玄関まで行こうとしたところ、玄関スロープ付近が凍っていたが雪が積もっていたこともあり気付かず通ろうとした際に滑ってしまい、右足首をひねり骨折した。	48	30 ～ 49
1	14～ 15	本社にて、自動車をトラックに載せる準備のため、道板を出した際に足を引っかけて転倒してしまい、脇腹をユニクソートで殴打してしまった。	61	1～ 9
1	10～ 11	納品後に伝票を提出し、トラックに戻る際、不注意で足を滑らせ、右足が捻じれた体勢で転倒し、骨折した。	42	100 ～ 299
1	10～ 11	事務所出入口の段差を室内から出る時に左足を踏み外し、体左側から転倒し、左足首をくじいて骨折した。	49	50 ～ 99
1	9～ 10	構内作業場において貨物移動作業中にパレット段上で20～30kgの貨物を移動させる際、パレットと地面の段差に気付かず足を踏み外した。	36	—
1	20～ 21	配達に向かう際、入り口にある車両進入止めのポールの間チェーンを見落とし、足を引っ掛け転倒した。その際に顔面を強打し、身体を両手で支えた為、右手首と左手薬指を痛め、前歯欠損・鼻骨骨折・左手薬指骨折を負い、右手首については後日検査予定である。	48	10 ～ 29
1	2～3	点呼を受ける為、自家用車から事務所へ向かう途中、凍結した路面で足を滑らせ転倒し、右腕を骨折した。	56	10 ～ 29

1	9~10	配送先へ水タンクを配送して荷卸し作業中、積荷の水タンク（高さ約2.5m）から降りる際、荷台のアオリ（荷台からの高さ約60cm）を足場にし、アオリから荷台に降りようとして、誤って荷台に載せてあったリン木や毛布入れの上に降りて踏みつけてしまい、負傷してしまった。	59	10 ~ 29
1	8~9	当社構内にて、業務を開始するため駐車場に止めてあるトラックに向かい歩いていたら、前日よりの積雪により路面が凍っていたため転倒し、腰部を打撲し負傷した。	40	10 ~ 29
1	7~8	建設現場において、トラックから荷卸しをする際、シートを外す為ゴムを取ろうとした時に、足元が凍っており、左側に転倒した。	36	30 ~ 49
1	18~19	積込先で敷地内の受付をし、トラックに戻る際、平らな何もない地面につまずき倒れ、右手を地面に付け、上半身を支えようとした時に、右肩鎖骨付近のじん帯を損傷する。	47	—
1	10~11	荷積場所で、車用バッテリーを積み込み作業の際、バッテリーの固定用ロープに足が引っ掛かりバッテリーを持ったまま転倒し、左脇腹と左足を強打した。	49	10 ~ 29
1	18~19	営業所構内にて作業中に、事務場内から構内へ出る時に、足元に輪になったPPバンドが落ちているのを見落とし絡まって転倒し、その際に肩を地面で打ち、右肩脱臼を負った。	35	50 ~ 99
1	4~5	お客様構内において荷卸し作業を開始する為、ベルトコンベアを跨いだ際に、バランスを崩し転倒、左第4趾基節骨を負傷したものである。	48	100 ~ 299
1	20~21	夜間配達中、お客様の自宅前で路面が雪の影響により少し滑りやすく、右手から転び手をつき薬指を靭帯断線した。	50	—
1	18~19	積込地にて積込作業中、トラックの荷台で足を滑らせて尻もちをつき、荷台床に右手をついたところ、腕・肘・肩・腰を負傷した。	57	50 ~ 99

1	15～ 16	支店の階段を清掃作業している際、階段を踏み外し転倒した。その後も作業したが、足が腫れており、骨折と判明した。	48	10 ～ 29
1	7～8	構内待機場所にて荷降ろし準備中、ダンプトラックのリヤゲートのハンドル解除の際、凍結していた地面で足を滑らせ転倒し、腰を打った。	50	10 ～ 29
1	19～ 20	お客様宅に配達して車に戻る途中、駐車場の入口の低めにはられていたチェーンに引っ掛かり転倒し、胸部を強く打ちつけた。	46	30 ～ 49
1	9～ 10	トラックのミラー折りを戻そうとした際、路面凍結により足が滑り転倒し、負傷した。	38	50 ～ 99
1	16～ 17	自家用給油所で給油中に給油口が地面から2cm出ており、そこにつまずいて足をくじき、転びそうになったので手をついた。	34	1～ 9
1	5～6	構内のスタンドに給油のため接車する際、運転席より下車し、最初の一步を踏み出した際に地面が凍結していたため、滑って臀部をつき、その反動で仰向けに転倒し、後頭部を強打してしまう。自力で事務所まで戻って来て様子を見ていたが、手先の痺れが全く取れなかった為、救急搬送となる。早朝の気温低下による地面の凍結を予測した慎重な行動が出来ていなかった為に起こったと思われる。	61	50 ～ 99
1	15～ 16	倉庫内にて商品のピッキング中、紙リストを見ながら作業をしていた為、置いてあった商品に躓き転倒し、右膝を強打した。	52	100 ～ 299
1	8～9	構内駐車場にて、業務終了後に、自身の車のフロントガラスの氷を溶かそうとしてフロントガラスにホースで水をかけていた。その後、車に乗り込もうとした際に路面の水が凍っていることに気付かず足を滑らせた。その際に右手の手のひらをつくような体勢で転倒し、肘の関節から手のひらまでの筋肉と筋を痛める形になった。	62	50 ～ 99

1	3~4	畜産センターで、積替を終えトイレに行こうと走っていったとき、浄化槽の段差で転んだ。	52	10 ~ 29
1	4~5	パンの伝票を届ける為トラックを止め、かけ足で通行中に側溝のみぞのフタが開いていて、そこに足が入り込み転倒し、右肘を強打し骨折した。	51	1~ 9
1	6~7	荷捌場にてオイル（ペール缶）の仕分け作業中、荷物を持ってパレットから下りる際、右足が溝にはまり転倒し、右足首を捻挫した。本人の判断により、可能な範囲の作業で勤務していたが、足に負担がかかり悪化した。	39	30 ~ 49
1	15~ 16	配送先に向かおうと、20kgのプロパンガスを左肩に担ぎ、途中、坂道を4m程下った際、その下の坂の傾斜がきつくなり（11度から18度が変わる）、坂道の左側約60cmが階段となっているが、階段を使って下ろうとしたところ2段目で足がつかずき、その一段下へ両膝をつき負傷した。なお、ガスボンベは担いだままだったため破損はない。当初は擦り傷と打撲程度と思ったが、痛みが引かず、後日に膝骨折が判明した。坂道を下りた勢いで階段を1歩1段で階段を見続けずに下りたのが原因と思われる。	23	30 ~ 49
1	0~1	5階への階段にて、カプセルホテルのカプセル機材の搬入を夜間から行っていた。作業開始前の打ち合せの際に、内装工事中であった為、作業経路の足場が悪いこと、また暗いこと等を伝達し、周知確認していた。作業終盤、何も持たず階段を降下中、3階踊り場にて右足を着地する際に右足を捻った。	25	30 ~ 49
1	23~ 24	荷卸し中に滑ってしまい、トラックのゲートのところで左足の踵をぶつけて怪我をした。	38	30 ~ 49
1	14~ 15	納品先で商品を両手で持ち、階段を上り、踊り場に置かれていたダンボールに右足で踏みつけた瞬間、足を滑らせ骨折した。	44	100 ~ 299
2	15~16	被災者は当社の運転手であるが、事故当時、荷主先の工場敷地内に於いて、2tトラックにコンクリート製品を荷積みし、地面（アスファルト）に立ち、荷締め作業をしていた時、突然ロープが破断し、力を込めていた為勢い余り後方へ転倒し、後	53	10 ~

		頭部を強打し負傷したものである。		29
2	10~11	福祉施設にて納品中に、階段を下りる時に足を滑らせてしまい、背中から階段にぶつかりそのまま滑り落ちて、腰椎横突起骨折をした。	60	100 ~ 299
2	17~18	会社敷地内の駐車場で作業を終え、自家用車に戻る途中に凍結していた氷に足を取られ、後頭部より転倒し、打撲傷を負い、脳挫傷、頭骨骨折で、一週間位経過を視るとのことである。	62	50 ~ 99
2	16~17	被災者は、集荷業務を終え運転席に戻ろうとした際に、雪が積もっていたにもかかわらず滑りやすい路面を想定しないまま足を滑らせ、転倒する。その際、手を付いた時に左手首の骨を折る。	50	50 ~ 99
2	9~10	箱車のおおりを横に倒し、その上で作業をしている際に、雪で滑って転倒し、右膝下部を打った。	55	50 ~ 99
2	20~21	夜間配達中、配達先の住宅入口手前の歩道が凍結している事に気付かず足を取られ右側胸部を下に転倒し肋骨2本を骨折したものである。	51	50 ~ 99
2	23~24	夜間宿直時、車輛格納庫で車輛に異常がないか巡回中に、路面凍結に気付かず足を着いて左膝を地面に打ちつけて負傷してしまった。	42	10 ~ 29
2	18~19	積み込み作業中、製品が積載してあるラックに躓き転倒し、製品に顔を打ちつけ左頬骨を骨折した。	50	50 ~ 99
2	13~14	陸送車引取の為、伺った支社様の構内通路において雪に足を滑らせ転倒してしまい、左足親指付根部を骨折した。	61	—
		夕方、運行から車庫に戻り、トラック荷台内の道具類を整理していた。荷台前部付近にコンパネを5枚重ねて置いてあったが、別の道具類を置くスペースを空けようとして、右足でコンパネを押して滑らせようとした。結果、自分が思っていた		10

2	17~18	以上にコンパネが滑ってしまい、その反動で両足が股裂きの状態となり床面に着いて転倒した。その際、左大腿部内側に痛みを感じた。後日、病院へ検査に行ったところ、「左大腿筋断裂」と診断された。	38	~ 29
2	18~19	プラットホーム上で商品の仕分けを行っている時、足がもつれてしまい倒れそうになったので手をつこうとしたら右手首から先についた為右手首を骨折した。	50	100 ~ 299
2	5~6	会場内でキャリアカーに積荷の車をのせる作業中、車を載せ、次の車を載せるためキャリアカーをおり移動中におりた地面（アスファルト舗装）に5~7cm位の段差があり、それに躓き、倒れそうになり、バランスを取ろうとしたが耐えられず、倒れて怪我をし受傷した。	48	30 ~ 49
2	16~17	倉庫内でラップ巻き作業をしている際、バランスを崩して右足を外側に捻って転倒した。病院にて受診した結果、骨折が判明した。	40	30 ~ 49
2	16~17	配送先のマンションのエントランスにてトラックから荷物を降ろして、配送先宅へ運ぶ途中、オートロックドアの開閉のタイミングに慌ててしまい、緩いスロープで転倒した。	72	10 ~ 29
2	10~11	納品先のホームに接車後、荷物をおろそうとトラック荷台に乗り込もうとしたところ、トラック後方のあてゴムとホームとの隙間に足を滑らせ右足を取られてしまった。その際足首を捻る状態でホームとの間に挟んでしまい発生してしまった。	51	30 ~ 49
2	22~23	路上において、建設用重機の搬送作業を行っていた。被災者が重機（切削機）をトラックに積み、荷締めをしていた時、レバブロックが急に解放状態となってしまった。その反動で後方に転倒し左胸部を強打した。	52	10 ~ 29
2	20~21	配達先の庭で足もとが暗く敷石に躓いて転んだ際に膝を強く打ってしまった。翌朝痛みが酷いので医者に行ったところ左膝の皿の骨にヒビが入っているとの診断を受けた。	63	—
2	18~19	搬入後何も持たず階段を下りている際に足を捻る。	21	10 ~

				29
2	9~10	フォークリフトを使って作業中にガスが無くなりボンベを交換した。交換中に誤ってボンベを持ったまま転倒し、右手人差し指、中指、薬指をボンベとの間に挟んで強打し、骨折した。	69	50 ~ 99
2	9~10	建設現場にて荷卸し作業完了後、車輛右方から運転席に戻ろうとする歩行中に右足首を捻り捻挫してしまった。（地面は平坦で乾いた状態であった。）	31	30 ~ 49
2	3~4	商品の入ったカゴ車を移動している際、緩い下り坂で油が垂れており足を滑らせてしまいカゴ車が倒れて下敷きになった。	53	30 ~ 49
2	19~20	事務所より、お客様が忘れ物をしたことに気が付き、慌てて呼び止めようと駆け出した際事務所入口、玄関外マットの上で足を挫いた。その際、痛みはあったが、そのまま帰宅し、翌日痛みがひかず病院に行き、アキレス腱を断裂していた。	44	10 ~ 29
2	7~8	通勤中、工場構内更衣室前の横断歩道を歩行する際、凍結した路面で滑り、転倒した。転倒した際、左足首を大きく負傷し、自力での歩行が困難なことから、救急車にて病院へ搬送した。	50	30 ~ 49
2	13~14	事業場内を歩いて移動中、履いていたスリッパのかかと部分を踏みつけ、転倒し、右膝を強打し、負傷した。	63	50 ~ 99
2	15~16	何も持っていない状態で荷物をトラックに取りに行く際に、平地で足を捻る。	21	—
2	20~21	貨物に荷物を積み込み後、車上でロープシートを掛ける際、足を滑らせて、車上で転倒し、右肩右足を打って転倒した。	70	10 ~ 29
2	11~12	冷凍品（魚）搬入でトラックをホームにつけ階段を上り降りしている際に、誤って足を滑らせ45cm位の所から転倒し頭部を打撲した。	75	1~ 9
2	17~18	車庫で荷物の積み替え時、トラックの荷台に荷物を載せて手で奥に押している最中、床が濡れていたために足を滑らせてしまい、両手を前に伸ばした状態のまま体	62	10 ~

		が前に倒れ、右肩をひねり肘を打った。		29
2	3~4	駐車場で納品作業中にトラックのステップ荷台より足を滑らせ転倒した。左股関節の骨折を診断される。	46	50 ~ 99
2	9~10	出勤時、駐車場で下車して後方に歩き、右手に持っていた透明ビニールバッグが自分の車の後ろに突っ掛かる感じになり、同時に車止めに右足が引っ掛かってしまい転倒した。	47	30 ~ 49
2	11~12	配達のために走って向かい玄関前のスロープを通るべきところ、近道をするためにスロープ横から進入しスロープとの段差に躓き転倒した。その際に右肘を強打し、夜になって痛みがひどくなったため病院へ行った。	40	50 ~ 99
2	4~5	納品のため、店舗扉とセキュリテを解除して車両に荷物を取りに戻る時に、敷地と道路の境に段差（出っ張り）があり転倒し負傷したものである。	56	100 ~ 299
2	9~10	顧客先にて集荷作業時に、商品が載った台車（縦70cm×横80cm×高さ180cm、総重量約130kg）を冷蔵庫から出そうとしたところ、左足が滑り転倒した。その上に台車が倒れてきて、右足が台車に挟まれた状態で下敷きになり負傷した。	61	30 ~ 49
2	9~10	積込先にて、商品にラップを巻く為、トラックからラップを取り、作業場所まで徒歩にて移動中、段差（2~3cm）に左足が躓き転倒し、右膝を地面で打撲した。	62	1~ 9
2	11~12	配達先の店舗前の路上で荷卸し作業中、少量の荷物であったためトラックの格納ゲートを引き出し足場にして荷卸しをしていたところ、左足のズボンの裾が格納ゲートに引っ掛かってそのまま転倒し、左足の甲を格納ゲートに強打して骨折した。	48	50 ~ 99
2	9~10	支店構内で始動不良の集配車両を押しがけするため、車両後部を社員数名で押し始めた時、急に意識がなくなりその場に倒れ込んだ。その時、アスファルト地面で左腕、左腰を打撲したものである。	59	30 ~ 49
2	9~10	荷下ろし先において、雨で地面が濡れた状態でトラックの荷台から地面に降りようとした際に足を滑らせてしまい転倒し、咄嗟に右手を地面についたところその衝撃	54	1~ 9

		で右手首を骨折した。		
2	7~8	被災場所において4tトラックの運転席より降車しようとした際、地面が凍っていたため先に着いた右足が滑り強くひねり負傷したものである。	53	1~9
2	11~12	お客様宅において引っ越し作業中、荷物を搬入してトラックに戻る際、お客様宅（ハイツ）入口の段差（階段）で足を踏み外した。多少の痛みはあったが、当日はそのまま業務を続けた。翌日、患部の腫れがひどいため病院へ行き、捻挫と判明した。	47	100~299
2	19~20	業務の準備の為トラック荷台で庫内の整理をしようと、荷台の前部に置いていたコンパネを後部に移動し、片付けようとした際、コンパネ3枚を一度に持ち後ろに振り返ったところ、右膝に負担がかかり、激痛と共に、耐えきれず転倒してしまったものである。転倒による怪我はなかったものの、右膝の半月板を損傷してしまった。	46	100~299
2	10~11	会社構内で、荷おろしをしようとトラック側のアオリを下げたところ、製品がぐらついた為、支えようとして、走った時に転倒した。	66	30~49
2	8~9	積み込み場所にて、トラックに荷物を積み込む際にトラックの荷台に乗ったところ荷台が濡れていたため足が滑り荷台から転倒し、右肘を負傷した。	40	—
2	11~12	マンションに配達に行き、約20kgのお米を不在であった為、両手で持ちながら車両に戻ろうとした際、マンション前の道路のレンガが、1個抜けて無い場所があり、底に足がはまり、左足を挫いた。	37	300~499
2	9~10	土台代引を車の横に置いて、その横を通っていた時、左足が金具に引っかかり転倒し、左足の膝下辺り、5cm程深く切り、縫った。	49	30~49
2	17~18	トラックを会社駐車場に止め、運転席から降りる時、薄暗かった為、足元が良く見えず、躓き左足を捻ってしまった。	54	10~29
		倉庫内でリン木を片付けていたところリン木に躓いて、背中から転んだ。その時		30

2	9~10	背中を打って肋骨1本を骨折した。	63	~ 49
2	2~3	漁港内で、得意先の車輻に競りで落とした鮮魚の入った箱を積み込む時に足を滑らせ転倒し、大腿骨を骨折した。	55	1~ 9
2	6~7	車輻からパンを乗せ替え終わり、引っ張り棒を他の車輻へ借りに入った際に、周囲が暗かった事もあり、枕木に気付かず足を引っ掛けて転倒した。その際、枕木の前に設置していた鉄製の台に両膝と胸を強打して被災した。	47	30 ~ 49
2	5~6	農場で作業用フォークリフトに乗り込もうとした際、足がもつれて、前につんのめり、リフトの手前で転倒し、リフト側面で顔面を強打し、首がむち打ち状態になったものである。	58	10 ~ 29
2	18~19	コンベアの荷卸し作業を行っていた他者の加勢をしようとコンベアの反対側へ跨いで移ろうとした。その際、足元にあるL字型の車輪ガードに気付かず、その上に右足を着地させてしまい、右足首を捻って転倒した。	33	10 ~ 29
3	9~10	牧草積込完了し、荷締作業中に躓いて転倒し、左足を骨折した。	31	50 ~ 99
3	9~10	配送用トラックの荷台を清掃中、リサイクル品の洗濯機を1人で下ろそうとして、背中に洗濯機を背負ったところ、バランスを崩して転倒し、足を負傷した。	57	10 ~ 29
3	12~13	配達中、荷台の縁を掴みながら、サイドステップを使わずに後ろ向きで降車、着地した地面が溶けた氷で非常に滑りやすい状態であったため、足を滑らせ転倒し、自身の肘の上に脇腹が乗ってしまい、左肋骨を骨折した。	52	30 ~ 49
3	17~18	生コン工場内で被災者はミキサー車から降りて、生コンの残水を捨てる作業に取り組むため車後方に移動する途中、地面のくぼみで足をくじいて負傷した。	34	1~ 9
3	7~8	荷物を納品のため、4t貨物トラックにて営業所へ搬送し荷降ろし作業終了後、トラックの横に10枚重ねて置かれていたパレット（プラスチック製、1枚縦1.1m×横1.1m厚さ15cm、重さ15kg程度）が不揃いであったため、まっすぐに直そうとト	67	10 ~

		ラックを降りてパレットを上から1枚ずつ持ち上げて直そうとしたところ、誤って足を滑らせ転倒し、パレット5枚に左手人差し指部分を挟まれ負傷した。		29
3	9~10	電柱仮置場にて、電柱の積み下ろし補助作業中に、電柱の転がり防止するクサビを取るため、すぐ横に二段積み（高さ90cm）された電柱の上を歩いていた際に、電柱が雨で濡れていたため、足を滑らせ後ろに倒れるときに電柱に右肘を強打し骨折した。	53	1~9
3	17~18	営業所構内の降ろし場で発送作業を始めるため、停止しているベルトコンベアを反対側に渡ろうとした際にベルトコンベアの縁につまづき転倒した。	21	100~299
3	20~21	工場内で清掃終了後の片付け中にゴミを拾うため、移動した際に足がもつれてつまづいてしまい、バランスを崩して転倒した。	63	50~99
3	12~13	配達を終え車両に戻る際、駐輪場の自転車タイヤ止めにつまづき前方へ転倒し、左肘を強打した。	22	50~99
3	20~21	荷台から降りる際、足元の不確認により転倒し、右肘を負傷した。	43	300~499
3	22~23	駐車場において、納品作業終了後に空コンテナを荷台後室に乗せ整理を終えて前向きで荷室より降車した際に雨が降っていたため、ステップ部分に乗せた足が滑り前向きに転倒して手をつき、手首3ヶ所にヒビが入った。	44	10~29
3	8~9	住宅建築現場で車上に乗り製品を荷上げ屋に手渡しで作業しているとき、製品にかかっているビニールに足を滑らせ、左肩から車両にある製品の上に倒れて体を打った。	43	10~29
3	7~8	車輛に荷物を積み込み中、車輛から下りる際にステップを踏み外してしまい転倒し、右手を強打した。	56	50~99

3	20~21	玄関で仏壇を受け取り、振り向いて玄関を出ようとした際に、玄関入口の段差で足首を捻る。	32	30 ~ 49
3	14~15	4階建てマンションにて、エレベーターなしでの階段にて搬入中、3階から2階に降下する際、ステップ部分が雨水等により濡れており、足を滑らせて背中を強打した。当初は多少の痛みだったが、咳をしても痛むようになり、左肋骨骨折との診断を受けた。	60	10 ~ 29
3	12~13	荷降ろし作業中、人を避けるために道路と敷地の間にある段差を跨ぎ、敷地内に一時移動した。そのあと道路に戻る際、2段あったコンクリートを踏み外し、右足首を捻り痛みを感じた。作業を中断できなかったため、鎮痛剤を服用して作業を続けたところ痛みを感じなくなり、無理をしてしまった。	25	10 ~ 29
3	18~19	車庫内で自動二輪車を駐輪しようとしたところ、地面が砂利の為タイヤが滑り、右側に転倒し右足首を負傷した。	31	10 ~ 29
3	14~15	工場内作業場から休憩室に戻る途中、休憩室入り口前の階段にて、上から降りてくる人がいる為手すりを右手でつかみ急いで階段を上ろうとしたところ、右足を踏み外し、体勢を崩して左腕を階段にぶつけた。	40	100 ~ 299
3	10~11	荷積み作業をしていた際、荷台で誤って転倒し、右膝を強打し負傷した。	35	30 ~ 49
3	6~7	リアゲートから荷を降ろし納品後、リアゲートに戻りゲートに乗った時、雨天のため足が滑り転倒し、右脇腹をゲートにぶつけた。	54	10 ~ 29
3	23~24	トラック荷台の作業中、ステップに雪が積もり商品とともに荷台から降りる際、片足をすべらせ、転倒し、股が裂けるような状態となった。	38	10 ~ 29
		荷降ろし先の構内にて荷降ろし作業中に、トラックの荷台から降りようとした際、		10

3	10~11	地面に段差があった事に気づかず、左足から降りたところ足を捻って転んだため受傷した。	35	~ 29
3	7~8	配達荷物が届いたので、フォークリフトを運転するため車庫に歩いて行く途中で転倒し、後頭部・左ひじ・左肩腰をぶつけてしまった。	78	10 ~ 29
3	7~8	駐車場内に停めたトラックの荷室内で装備品の片付けをしている際、荷室内に設置してあるローラーに足を取られ、後方に転倒した時に手を床に強くつき、左手首を骨折した。	55	50 ~ 99
3	18~19	駐車場で業務終了後、事務所に戻る際、トラックに置いてきた忘れ物を取りに小走りで行く途中、つまずいて転倒した。両手をついたが支えきれず、顎からアスファルトへ突っ込み、顎裂傷と下頬骨骨折を負った。	65	10 ~ 29
3	9~10	同社、5号倉庫構内にて、40フィートコンテナの封印を開けようと50センチ程度の高さのバンパーに両足をかけてカッターで切った際、身体のバランスを崩し、後方に倒れて尻もちをついたことにより負傷した。	48	30 ~ 49
3	9~10	空箱の積み上げ作業中、足のバランスを崩して尻もちをついたとき、足を挫いてしまった。	38	30 ~ 49
3	16~17	倉庫内で商品の検品作業をしていた際に、後方をハンドリフトが移動していることに気付かず、後方へ移動したため接触して転倒し、右手を骨折した。	64	10 ~ 29
3	6~7	派遣先にて工作中納品完了後、トラックへ移動する際転倒し左脇腹を強打した。	74	100 ~ 299
3	15~16	階段作業中、バランスを崩し荷物を支えようとした際、足を捻り転倒する。	24	30 ~ 49
		終業点呼を事務所で言い、自分の乗用車駐車場に歩いて行く途中、何かに躓き転倒		30

3	18~19	し右足を捻った。	63	~ 49
3	16~17	事務所横倉庫内で、眼鏡を直しているところを発見する。鼻血が出ていたので問いかけたが「わからない」と答え、再三質問したが受け答え出来ず、会話も不能であった。頭部静脈が裂け内出血をしており、外傷も打撲痕らしきものがあったので、社内倉庫で何かの作業中に転倒したものと思われる。	52	10 ~ 29
3	19~20	配達に向かう際、入り口にあったネットに気付かず躓き転倒し、左手首を捻った。	37	100 ~ 299
3	15~16	駐車場において、トラックの荷室内で空ケースの整理を行っていた際、空ケースを積み上げようとしたときに、荷室床面が雨で濡れていたことで足を滑らせて後ろに転落し、床に置いてあった空ケースで尾てい骨を強打してしまった。	50	100 ~ 299
3	9~10	荷物の荷降ろし作業時に、被災者が荷物を引っ張り持ち上げようとしたところ手が滑り、その勢いで転倒した。転倒した際に置いてあったパレットに顔をぶつけ、咄嗟に床へ左手をつき左手首を骨折した。	59	30 ~ 49
3	13~14	集荷先に到着し、隣の畑の用水路に沿って駐車し、トラックの後方観音開きドアを開き右側ドアをストッパーに固定させる為、用水路の側溝の縁を足場に使いドアを固定させようとした時に足を踏み外してしまい、仰向けの状態で側溝に転倒し、背中や右肩を強打した。	48	100 ~ 299
3	14~15	派遣スタッフとして事務所移転作業に従事中、12号館入口付近で歩いている時にドア止めに躓き転倒し、左膝を打った。	43	50 ~ 99
3	8~9	得意先まで荷物を運び、一人で荷卸をしてい時、雨のため荷台にタオルを敷いていたため、荷台に乗った瞬間に滑って倒れ、右足をひねった。	36	10 ~ 29
4	14~	倉庫構内でトレーラのウイング台車の扉を開放後、荷台にて荷物を積む前の荷台床に丸めたシート（重さ20~30kg）を敷くため、荷台後方から前方へ押しながら広	46	10 ~

	15	げようと前かがみになりシートへ力を掛けた時、足元が滑り前方へ転び、右腕ひじを脱臼し靭帯を痛めた。		29
4	1～2	製品のラップをはがしている時に自分の足につまずき、地面に足を着いた衝撃で骨折した。	42	100～299
4	21～22	支店構内の駐車場にて、荷物の積み換え作業中に、トラック後部荷台近くに側溝があり、夜間で足元が暗く見えづらかったため足が側溝に落ち、右足膝を側溝に強打した。	46	10～29
4	10～11	配達先にて車両荷台より荷卸し作業中、重量物をトラック荷台よりホーム上に降ろす際、破損しないようプラスチックパレットを敷き、その上を歩いていた時にパレットのくり抜きの穴に左足を挟んでしまい、足の甲を捻挫した。	58	50～99
4	17～18	運行後、車庫にてダンプ荷台の清掃作業をしていたところ、誤って足を滑らせ荷台上で転倒し、右手首を荷台上に打ちつけた。	47	1～9
4	19～20	配達時にお客様宅玄関前にて、段差のあるコンクリートにつまずいて転倒し、左膝皿にヒビが入った。	45	30～49
4	17～18	館内にて両手に商品を持って移動中、商品をかけるラックに左足を引っ掛け転倒し、左膝を強打し、左膝蓋骨骨折と診断された。	47	300～499
4	9～10	車両の搬入先の車両センター構内の建物の2階の事務所に向かう際に階段を踏み外して足首を捻り、左足首付近を捻挫した。	49	10～29
4	21～22	トラックの荷台で積み荷を固定しようと木箱（257×102×25cm）を飛び越えようとした際、木箱に足をひっかけ転倒し、右足首外側くるぶし下を剥離骨折をした。	49	10～29
4	19～20	配達を終え、マンションのエントランスを出ようとした際、出入口が傾斜になっていることに気付かず走ったことで右足をつまずいてしまい、右肩から地面に転倒	52	10～

		し、右鎖骨を骨折した。		29
4	11～ 12	配達先であるマンション入口で配達票を見ながら歩いていた為、車止めチェーンに気がつかず躓き転倒し、右手を地面に強打し、手首を剥離骨折した。	60	10 ～ 29
4	19～ 20	事務所からホーム上に行く時に事務所入口あたりの敷居に足を躓き、左足が置いてあったすのこの角に着地した際に足を負傷した。	32	10 ～ 29
4	14～ 15	荷物の積み込み中、床が凍っていて足を滑らせバランスを崩し、壁や床に手をぶつけて負傷した。	31	10 ～ 29
4	19～ 20	構内において、大型運行車への商物の積み込みをおえた後、大型車の荷台に最終便コンテナ（小）を積み終えたあと足を滑らせ転倒し骨折した。	0	30 ～ 49
4	9～ 10	物流センター構内にてトラックの荷台上でパレット荷卸作業中、パレット間の緩衝材を押さえる等の作業をしていたが、つまずいて体勢を崩して左足首を捻って転んだ。	52	10 ～ 29
4	5～6	当社支店ホーム上にて、荷卸し仕分け作業中、足下に置いてあった台車に気づかず、振り向きざまに台車につまずき、左膝を地面に強打した。	52	100 ～ 299
4	13～ 14	倉庫内（A棟）にて次の箱にかんばんを挿しに移動する際、足元にあったPPバンドを跨ごうとした。その際、他の作業者がそのPPバンドを製品に固縛するため引っ張ったところ、跨ごうとした本人の右足に引っ掛かり右前方に転倒し、右膝から落ちて右膝蓋骨を骨折した。	55	30 ～ 49
4	23～ 24	荷台上の荷崩を手直し、フォークリフトに乗り込む際、フォークリフトの爪につまずき転倒し、右手を地面についてしまい、右手に痛みが走り動けなくなった。	31	50 ～ 99
		店に到着しトラックを駐車しコロ台車をトラック後部の店舗様の柱に立て掛けた。		50

4	3~4	荷物を降ろす為にトラックコンテナ内に入り、荷物を確認しコンテナ後部に置きコンテナから降りる時に、柱に立て掛けていたコロ台車が倒れていたのに気付かずコロ台車の上に乗倒し、左肩を負傷した。	52	~ 99
4	15~ 16	営業所ホーム上でパレット荷物にストレッチフィルムを巻きつけていたところ、パレットに足を引っ掛け転倒した。手にストレッチフィルムを持っていたため咄嗟に手を付けず、地面に左体を打った際に負傷した。	55	~ 49
4	17~ 18	お客様が来店され後、席に戻ろうと机の端を通過しようとした時、床の配線につまづき転倒する。	55	~ 99
4	19~ 20	積荷の鋼材（H形鋼）の荷締作業を15tトラックの荷台の上でしていた時、荷台の中でつまづき転倒して腰を打ってしまった。	34	1~ 9
4	8~9	事務所内で開店準備中に、店内に置いてあったカゴにつまづき転倒し、左膝を強打し、右膝の皿を骨折した。	56	~ 49
4	5~6	荷卸し終了後、燃料補給のためガソリンスタンドにて車から降りる際に、左足から後ろ向きに降りた場所に2~3cmの段差があり、左足首をひねってバランスをくずし、後ろ向きに倒れてしまった。	53	~ 49
4	16~ 17	ホーム上から階段を使わず飛び降りた際、下を見ずに飛び降りたため足元に置いてあったリン木（木片）の上に乗ってしまい、バランスを崩して転倒し、足を強く捻って骨にヒビが入った。	38	~ 99
4	20~ 21	店にて納品の時にスロープを通るとき、カゴ台車を押し上げた際に段差に引っかかり、バランスを崩して転倒し、台車が自身の上に乗った。	69	~ 49
4	14~ 15	駐車場で、カゴ車をトラックのパワーゲートより荷卸中にカゴ車が傾き、作業を行っていたドライバー側に倒れてきた。パワーゲートのストッパーをパワーゲートが地面に接地する前に解除していた為、倒れてきたカゴ車を支え切れず、カゴ車が右足首と接触し骨折した。	22	~ 49

4	18～ 19	仕事を終えて手洗いをしようと手洗場に行った時に、足元に敷いていたベニヤ板が雨で濡れており、滑って転んで左手をついた。	41	30 ～ 49
4	16～ 17	お得意様の会社構内において、フェンス等建築資材の積み下ろし作業のためフォークリフト運転中、幅約2mのスロープを下っていた時に右側タイヤが誤って脱輪し横転した際、フォークリフトのヘッドレストカバーに左足が挟まれ、左足下肢を負傷した。	49	10 ～ 29
4	10～ 11	3m高さの水槽車の上でケージの中に入れたタイを水槽の中へ入れる作業中、ぬれた床面で足を滑らせてバランスを崩し落下し、右足じん帯を損傷した。	40	10 ～ 29
4	3～4	仕分け作業をしている際に、トラックの荷台と倉庫を繋いでいる鉄板の高さを調整する為に、鉄板の下に敷いた木材につまずいて転倒し、左膝蓋骨を骨折する。	60	50 ～ 99
4	10～ 11	室外機を運んでいる際に、段差に躓き左足首を捻り転倒する。	31	30 ～ 49
4	16～ 17	アイスクリームの出荷作業の為、冷凍庫内に入り、入口の扉を閉めようと振り返ったところ床に氷が張っており、足を滑らせ転んだその際に手をつき、左手首を骨折した。	35	10 ～ 29
4	17～ 18	運転手の主任と2人でネギの入った箱を車から降ろし冷蔵庫へ運ぶ作業をしていた。作業が終了して降りようとした際、誤って車と冷蔵庫の間で隙間に足を踏みこんだ時に滑って左足を打撲、創傷した。	37	10 ～ 29
4	16～ 17	被災者が飼料工場内を徒歩で移動中、飼料をフレコンバッグへ抜き取り作業を行うために置いてあったシートパレットが風で飛ばされるのを目撃した。風で飛ばされたシートパレットが、積み込み中の自車バルク車の方に飛んで行ったので走って追い掛け、シートパレットを左足で踏み付けた瞬間にシートパレットごと滑って後方へ転倒し、全体重が右足首に掛かり骨折した。	38	30 ～ 49

5	13～ 14	家畜車で牛運搬作業中、牛舎内へ牛を引いて搬入する際、牛が転倒して作業員も引っ張られ転倒した。転倒時、左手を先に着いたため左手首を負傷した。	47	10 ～ 29
5	8～9	当社敷地内にて歩行中、台を固定するため張っていた針金に気付かず足を取られ転倒した。	64	30 ～ 49
5	13～ 14	エリア活動業務にてお客様へ訪店した後、店舗入り口を出て車へ向かう際、降雨で濡れていた石畳の路面で滑って尻もちをついた後、転倒して頭部打撲した。	61	50 ～ 99
5	16～ 17	荷物の積み込み作業中、トラック荷台から降りる際、脚立に足を着いたら脚立が引っ張り返り転倒し、左手をついたため負傷した。	45	10 ～ 29
5	20～ 21	営業所庫内にて、冷凍庫内を移動中、足が滑り転倒し受傷した。	43	50 ～ 99
5	20～ 21	営業所内（センター内3階）にて、冷凍庫内でオリコン1個を積載した台車を下を向いて手で押していた際、顔を上げた時、6～7m先にいたフォークリフトが見えたことに驚き、踏ん張った際に足が滑り、後部から転倒し受傷した。	55	50 ～ 99
5	9～ 10	2階から1階に下りようと階段を下りていたところ、足を滑らせ転倒した。	30	30 ～ 49
5	10～ 11	ドラム式洗濯機を納品している際に、高さ上げの部材が必要となった為、車輻に取りに戻る。車輻まで走って戻っている時に、道路の側溝の蓋（金属製）部分で足を滑らせて後方に転倒し、右背中腰部分を地面に打った。なお、当日は雨が降っていた。	20	30 ～ 49
5	0～1	次現場へ徒歩にて移動中、道路の段差に躓き被災した。	46	10 ～

				29
5	7~8	トラックの荷台からトラックの荷物を引き出すため、足場に足をかけて力を入れた時、雨で濡れていて足を滑らし転倒し、トラックのへりに横腹を打ちつけた。	69	10 ~ 29
5	12~ 13	配送品を届ける時、運転席から納品場所に行く時、道路の凸部に躓き、転倒して胸を打った。	74	10 ~ 29
5	10~ 11	納品の為、カゴ車を移動中、排水溝の溝にタイヤが引っ掛かったことと強風によりカゴ車が倒れ左足甲（安全靴着用）に当たり負傷した。	25	30 ~ 49
5	10~ 11	取引先スーパー路上から店内へ水（段ボール）約15ケースの入ったカゴ台車を納品するところ、歩道を横切る時、雨にて路上が滑り、カゴ台車が下がり歩道と路上の段差にてバランスを崩し、カゴ台車ごと倒れてきて自身もバランスを崩し倒れたところに右足膝下部位から全部が下敷きになる。	50	10 ~ 29
5	5~6	積み込み時、パレットから商品を持ちトラック庫内へ進入しようとした際、構内に設置しているフォークストッパーに右足で躓きバランスを保つ為、躓いた右足を踏み直した際、バースパットの上を踏んでしまい、上体がトラック庫内へ転倒して、その際に右足を捻ってしまった。	32	50 ~ 99
5	11~ 12	お客様のお宅へ配達へ伺う際に、玄関への階段上っている時に足元の確認が不十分であったため左足が段に引っ掛かり、前方へ倒れた時に右膝から転倒し殴打した。	18	10 ~ 29
5	17~ 18	倉庫内エレベーター付近で、カゴ車を運んでいる最中にカゴ車が倒れ下敷きになって頭を打ち、手足が挟まってしまった。	61	50 ~ 99
5	9~ 10	荷卸先の駐車場で、パレットの積み替え作業中、PPバンドに足を引っ掛け荷物を持ったまま転倒して左足を痛めた。	64	1~ 9
	22~	工場出荷バース付近にて、トラックより降車する際、降車位置には段差等何もな		10

5	23	かったが、バランスを崩して転倒した。	40	～ 29
5	6～7	積み込み場で、トラックの歯止めを外そうとした時、付近の側溝（2～3cm程度の浅い側溝）に左足が入ってしまいバランスを崩して転倒し、左足を捻った。	50	30 ～ 49
5	10～ 11	燃料（フレコン）をトラックに積込中、フレコンの取っ手が足に絡まって前のめりに転倒し、トラックの荷台左後部のアオリで左胸を強打した。当初は打撲と診断されたが、痛みがひどくなり、肋骨にヒビが入っていることが判明した。	54	1～ 9
5	10～ 11	路面の段差に敷いてあった雨に濡れた鉄板の上を走り、足が滑って転倒した。	36	50 ～ 99
5	13～ 14	高速道路サービスエリアにて車輛（大型トラック）を停車後、後車する際、地面に穴が空いていることに気付かずに着地し、その穴に足を取られて挫いて転倒した。激痛の為、その後の作業が出来ない状態となってしまった。	59	10 ～ 29
6	15～ 16	会社敷地内で、トラックの運転席から降りる時にバランスを崩し、転倒して右足首を骨折した。	57	10 ～ 29
6	22～ 23	荷主積込先のホーム上にて、荷物の入ったキャスター付のボックスをホームの上からトラックの荷台の中へ積み込む際、ホームと荷台を渡す鋼板ボードが荷台側にかかる部分で、少し段差ができており、初めのボックス数本は通過したが、段差で止まったボックスを引っ張って中へ入れようとしたところ、バランスを崩し倒れたボックスがぶつかり、負傷したものである。	24	30 ～ 49
6	8～9	構内にて、荷卸しのためウイングを開けて荷台に上り、荷締め用の床フック付ラッシングを緩めて角当てを外そうと移動したところ、床のラッシングのフック部分に左足の半分が乗っかり、足首を捻り負傷した。	51	30 ～ 49
6	8～9	朝のアシストがクール仕分けを行いながら車両に積み込みを行っている際に、荷物を持ちながら構内の平坦な箇所ですを挫き、くるぶし骨折となる労災事故を発生さ	42	30 ～

		せてしまった。		49
6	15～ 16	工場内の部署作業を行っていた際、エリア内に設置してある消火器の確認を行うため、各所に点在している消火器を探しながら歩いていたところ、床の段差を見落とし躓いた。そのままコンクリートの床に左膝を強打した。当日は、痛みがあったが歩けたので業務を続行し、通常勤務を終えて帰宅した。夜になり痛みが増した。骨折と診断された。	57	100～ 299
6	10～ 11	アパートから歩道に出た時に、溝に足をとられて転倒し、顔を損傷してしまう。集配中だったが荷物は持っておらず、安全確認を怠り、慌てて走った為に発生したと考えられる。	43	10～ 29
6	11～ 12	市場へ出荷する野菜苗を集荷時、苗が積載されている台車をトラックの荷台へ搬入するため、台車をパワーゲートから押していたが、ゲート上が雨で濡れていたため足が滑り、バランスを崩し、倒れそうになった。そのため、パワーゲート上で左手を着いたが、その時に左手から左肩にかけ激痛が走った。痛みはあったが台車の積み込みを終え、昼頃、自分で運転して帰社した。	41	10～ 29
6	17～ 18	地下駐車場で、荷物を持って車の所に戻ろうとしたところ、段差のある所を踏み外し、右足甲を骨折した。	48	10～ 29
6	12～ 13	増床大扉前にて、保冷カートを構内へ移動している時に、近くでフォークリフトが荷物を移動していて、フォークリフトに載せてあった2段重ねのパレットがバランスを崩し、商品が倒れてきて、体のバランスを崩し転倒してしまった。	54	300～ 499
6	10～ 11	配達作業中、下り坂を荷物を持ったまま小走りしていた際、足元を滑らせ転倒した。その際、右足首を捻挫し、右肘を裂傷する怪我を負ったものである。	48	50～ 99
6	23～ 24	納品先にて荷降ろしの際、上段フロアの緊締ワイヤーを荷締機で巻き取っている際、足元にあったネットに足をとられ転倒した。	56	10～ 29
	20～			50

6	21	配達先へ向かう通路階段にて、集配中に階段を踏み外して滑った。	36	～ 99
6	8～9	支店構内において、書類の仕分けを完了し、シャッター付近に停めている委託の車に荷物を届けようと小走りしたところ、躓いてしまい転倒した。その際、左肩と左腕を地面に打ったものである。	50 51	～ 99
6	13～ 14	倉庫内にてピッキング作業中、目の高さにある商品の詳細を確認しながら移動していた際に、右足をパレットの角に引っ掛け、そのまま倒れて右膝をパレットの側面角に打ちつけてしまった。	32	1～ 9
6	15～ 16	倉庫内において、発泡スチロール製品の積み込み中、トラックステップより足を滑らせ転倒し、左肩および左上腕部を打撲した。	45	10 ～ 29
6	11～ 12	構内発着ホームにて、積み卸し作業をするため車両の脇を歩行中、輪っか状になった梱包用のバンドが落ちていて、そのバンドが足に引っかかったことに気付かず歩行し、そのバンドが固定されたブロックに引っかかり、転倒して受傷した。	62	100 ～ 299
6	11～ 12	マンションで家財の搬出後、トラックに積み込み、扉を押した際に、雨が降っていて道路に敷いていた床養生が濡れていた為、足が滑って床に激しく右手をついた。肩に激痛があったが、その日は大丈夫と思い病院に行かなかったが、翌日痛みが増していた為、病院に行った。	36	1～ 9
6	9～ 10	パレットに積んである荷物を積み込む時、プラスチック製の蓋をパレットの下に置いたことを忘れ、その蓋の上に足を置いてしまい滑った。その際、荷物を持っていたので膝から転んでしまった。	45	1～ 9
6	14～ 15	トイレ休憩のため駐車場に停車し、トイレに向かおうとした際に縁石に躓き、転倒して手をつき、右肩を腱板断裂した。	57	1～ 9
6	9～ 10	個人宅で、介護ベッドの部品を左手に抱えて運搬中、スロープを降りている最中、雨が降っていた為、足元が滑り転倒し負傷した。	53	100 ～ 299
		建築現場で1階部分にボードを搬入する時に、玄関前の段差を埋めるため、足場材		

6	8~9	をスロープにした。そして、ボードを持ってその足場スロープにのったところ、滑ってバランスを崩し、そのまま前側に転倒した。ボードを落とすまいと持ったまま転倒したので、そのボードと入口のコンクリート部分に左手の指を挟んで、2ヶ月の通院加療の負傷をしたものである。	36	~ 99	50
6	9~10	トラック荷台後部から前向きで降車しようとした際、ステップ部を踏み外してそのまま転落し、地面に右手首を強打して負傷したものである。	38	~ 299	100
6	11~12	荷卸作業終了後、段差があり、荷卸終了後で気がゆるんでいた為に左足首捻挫した。	28	~ 29	10
6	3~4	店舗において、ベルトコンベア上で荷詰まりが起こり、その詰まりを解消して作業位置に戻っていたところ、床に倒れていた棒に足が引っ掛かり、右膝から転倒して負傷したものである。	32	~ 999	500
6	9~10	引越作業中、荷物を取りに行く時に雨で滑り、背中と足を打った。その時は背中の方が痛く、足は大丈夫かと思っていたが、痛みが治まらなくなった。	23	~ 49	30
6	16~17	営業所庫内にて、カゴ車を移動中にふり返った際、足を滑らせ転倒した。雨上がりで床が湿っていた。	69	~ 299	100
6	22~23	業務員（大型配車担当）のセンターホーム場において、運行出発間際の車両へ雑貨の載った台車を駆け足で牽引していた際、左足を台車に巻き込まれ転倒した。転倒の際に上手く受け身が取れず、右脇腹を強打したものである。	60	~ 99	50
6	8~9	電柱置場に複合柱を搬入する為、在庫してある複合柱を整理（移動）をしようとする日の雨で濡れていた鋼管の上に乗って作業中、その鋼管上（高さ約30cm）で滑って転倒し、左胸と右膝を負傷した。	52	~ 29	10
6	15~16	お届け先にDM便の配達を終えて車に戻る途中、玄関の段差10cm位の高さを足を踏み外し、左足から落ちて左足首を負傷した。	50	~	30

				49
6	22~ 23	運行者が休憩のためにパーキングに入り、大型車の駐車スペースの縦列の最後尾に停車し、下車後トイレに向かおうと足を踏み出したところ、車両とガードレール間の側溝に片足がはまり、その拍子に上半身のバランスを崩し、ガードレールにそのままぶつかり、右ろっ骨を強打した。	52	100 ~ 299
7	14~15	倉庫内で作業中、チェンブロック整理中に左手で引いて歩いている際、前方に転倒し右腕に全体重がのったため転倒。	44	10 ~ 29
7	17~18	顧客構内で集荷作業中、荷物を台車にのせて、後ろ向きに歩いている時、つまずいてバランスを崩したため、右手をトラック荷台後部へついた。その時体重がかかり、右肩関節を脱臼した。	38	100 ~ 299
7	16~17	待期中、4tトラックの荷台のアオリロック解除がならなかったため、車を降りて後方にまわりジャンプして右足でアオリ部分を蹴って着地した際、地面の凹凸した石（横10cm、幅8cm）上に左足を着地してしまい、そのあおりで左足部位を捻って痛め受傷したものである。	52	10 ~ 29
7	22~23	構内よりクールボックスをクール室内へ運び入れる際、左足首を捻り、左足甲を捻挫した事故である。	18	300 ~ 499
7	12~13	倉庫で、荷台の片づけ時、緩衝材に足がつまずいて転倒してしまい、左足関節外果骨折をしてしまった。	51	50 ~ 99
7	10~11	路上に停車し、荷室のウイングを開け、荷降ろし作業を開始しようとしたところ荷台から降りる際に足を滑らせ落下したものの。	47	30 ~ 49
7	17~18	物流センターにて納品中、トラックのゲートにカゴ車を載せた時、カゴ車のロックがうまくきかず、ゲートが後方に傾いていたこともありカゴ車が動き出してしまった。咄嗟に支えようとしたが支えきれずにカゴ車と共に後方へ転倒、後頭部を打	38	50 ~ 99

		ち、救急搬送された。		
7	9~10	中学校の校庭に鉄板を敷き、お祭りのためのバスUターン場所を設ける作業において、トレーラー荷台より鉄板を割るクサビが校庭に落ち、それを拾うために踊り場（トレーラーの荷台とトラクターの連結部分）よりステップに左足を掛け、右足を地面につけた時、校庭の地盤が柔らかかったため右ひざをひねった。	39	10 ~ 29
7	22~23	被災当日、業務を終え営業所に帰社し退社しようと事務所のドアを開け自家用車に向かおうとした際、出入口の石段に誤って躓き転倒してしまった。その時膝を強打してしまい負傷した。その日は痛みがあったものの夜間だったため自宅へ帰り、翌日も痛みがあった。	60	10 ~ 29
7	15~16	電磁鋼板コイル梱包用の包装紙をテーブルに広げてカッターでカットしていた際、右手側の鉄の2段棚の柱に右手をぶつけ、棚の中の包装紙の筒の穴に誤って右手小指が入り受傷。大事でないと思い様子をみたが、翌日指が腫れていた。	66	30 ~ 49
7	6~7	急いで運転席に乗ろうとトラックのステップに足を乗せた際に、降雨で靴が濡れていたため、滑って転倒してしまった。	62	50 ~ 99
7	13~14	弊社トラック庫内において、積載中に足を滑らせ転倒し、ふくらはぎの靭帯を損傷した。	49	30 ~ 49
7	17~18	構内で、8tトラックに石膏ボードを積み終えシートを掛け、荷台後方へピンと張るためシートを引っ張った際、雨が降っていたため、手が滑ってバランスを崩し、コンクリートの地面に左手をつき、手首を痛めた。	54	30 ~ 49
7	10~11	トラックの荷台で作業時、本人がゲートをさげたのを忘れており、後方確認をせず後ろにさがったところゲートとトラックに出来た段差で足が落ち、ゲート上に転倒。本来、ゲートはすこししか、さげないが本人の不注意で、さげすぎた。	38	1~ 9
7	15~16	2ヶ所積みの2ヶ所目に到着後、ラッシングベルトを外すため、観音扉をあけ、荷台へのぼりラッシングベルトを外し、外に出ようとしたところ観音扉部分でつまずき転倒し、外にころんでしまった。被災場所（取引先倉庫内）	44	30 ~ 49

7	6~7	被災者は、弊社構内の歩行帯を、左手にハンディターミナルを持って前進歩行していた際に被災した。	28	100 ~ 299
7	17~18	配達先の冷凍倉庫に海上コンテナを持って行き、車輛を一旦止めて指示をもらうため事務所に行こうとして歩いていた時、道に落ちていた輪になったヒモが落ちてい	59	10 ~ 29
7	18~19	2段積みされているエアコン室外機（54kg）の上段を一人で持ち上げた際、パレットの隙間に足をとられて転倒。	31	50 ~ 99
7	9~10	マンションにて宅配荷物の配達を終えた後、下の階に移動するため、階段を利用したが、途中水で濡れていた場所で足を滑らして転倒。眼の上と後頭部を強打してしま	39	50 ~ 99
7	12~13	作業所に向かう道中に、作業所近くの駐車を横切り歩道に出ようと小走りで行った時、駐車場と歩道との境の段差で躓き転倒した。両手で受け身を取ったが右肘を地面に強打し骨折した。	32	10 ~ 29
7	12~13	荷物の荷卸し時、庫内の中で引っ張り出す時に足元が滑り転倒し左脇腹あたりを強打。転倒した際は痛みが然程無かったが次第に痛みが出た。	52	10 ~ 29
7	7~8	製品納入先で、荷卸しが終わり、荷台の上で片づけをしていたら、荷台の上に置いていたパレットに気がつかず、パレットに足がつかず転倒して、左肘、左脇腹、腰を強打した。	37	10 ~ 29
7	3~4	工場内に荷物を搬入中、荷物の確認のためリフトから下りた際、周りが暗かったため、道路上にあった穴に気付かず、落下してしまった。	32	10 ~ 29
7	5~6	構内でトラックにBOXを積み込むためにBOXを動かしていた。その際、BOXの車輪が右足下部に挟まり転倒した。	50	100 ~ 299

7	19~20	構内の大型車両にて、スチールのパイプの上で寿屋の三角コーンを積込中に右足を滑らせ、自身が倒れた時に、右足を捻り負傷したもの。	28	50 ~ 99
7	16~17	営業所構内にて、積込中にトラック荷台上で足元のダンボールが滑り、そのまま転倒して右臀部、右大腿部を近くに置いていた空パレットに打ちつけた。	53	30 ~ 49
7	17~18	荷卸し現場にて、荷卸し後に雨漏り防止のシート掛けをしていた時に、荷台から地面に降りた。昇降設備を使い地面に着地する際、地面にあった敷鉄板と地面の境の段差で左足をくじいた。	45	10 ~ 29
7	9~10	砂利の敷地内で、クレーン車で産廃カゴを吊り上げ中、トラックの方へ歩いていたら転倒し、左手で体を支えたところ、左手首を骨折した。	35	30 ~ 49
7	0~1	工場内を移動中に、雨で濡れた路面で足が滑り転倒した際、地面にあった大きな石に左脇腹を強打した。	62	10 ~ 29
7	8~9	仕分け作業のため荷物を持って移動中、床に置いてあった小さな荷物を右足で踏んでしまい、右側に転倒し、大腿骨を骨折した。	53	50 ~ 99
7	16~17	当社倉庫内において、トレーラーを荷降ろし場へ駐車作業中、降車した際に地面の砂利で足を滑らせ転倒し、右足首を捻って負傷した。	44	100 ~ 299
7	2~3	納品先にてトラック荷台に空ケースを積み、荷台後方から降りる際、濡れた空ケースを積む作業をしていて手袋が濡れていたため、右手で取っ手を掴んだところ手が滑り、バランスを崩して転倒し、右手首を強打した。	32	30 ~ 49
7	4~5	敷地内において、トラックの荷台の荷物をかぎ棒で引いて降ろし、フォークリフトに積み替える作業中、自身の不注意により、かぎ棒が外れ、その反動で後ろ向きで倒れた。その際、停車していたフォークリフトのツメの部分に腰部を強打した。	67	1~ 9

7	2~3	会社の倉庫でゴミを捨てる際、暗かったため躓いて転倒してしまい、首と腰を痛めた。	45	1~9
7	20~21	荷主先資材倉庫において、トレーラーを利用し、トラック運送資材を資材ヤードに返却する作業を行っていた。収納を終え、脚立（高さ1m）を使用し、資材ヤードより降りようとした際にバランスを崩し、アスファルト面に転落した。その際、右側頭部を強く打ち、軽い脳震盪を起したが、その場では目立った外傷もなかったため通常に業務を終了し、様子を見ていたところ、後日に頭痛・吐き気・めまい等の症状が出たため受診し、外傷性脳内出血と診断された。	47	10~29
7	13~14	配達が終わりに車に戻ろうと、左手に空き箱を持ち少し早足で歩いてたところ、躓いて転倒しそうになったので右手を咄嗟に出し、右手を強く道路に打ちつけてしまった。	68	10~29
7	10~11	コンプレッサー等の部品を4tトラックで引き取りに行き、荷台にコンプレッサー等の部品を積んで帰路の途上、荷締めが悪いことに気づき、車を道路に止め細いロープを使用して荷締めをしていた。その際、ロープが何かの角等に触れて切れてしまったため、反動で転倒し、左手を地面につき左手首を痛めた。	59	10~29
7	9~10	配達を終え車両に戻る際、アスファルトが削られ約2cmの段差がある所で左足を挫いた。その際、手に持っていた荷物をかばったため、全体重が左足に乗り、転倒した。	41	50~99
7	14~15	オフィス移転現場のビル1Fに営業所があり、ビル前歩道から車道に段差解消のため斜め台がかかっており、更にその上に固定されていない鉄板が敷いてある状態で、手ぶらでトラックの荷台に走っている最中に当該鉄板を踏んだところ、鉄板だけがスライドして滑り、尻から仰向けに車道に転倒した。その際、臀部打撲、及び手をついたときに左手首脱臼、両足首捻挫の怪我を負った。	40	30~49
7	11~12	構内5階職場にてロット確認作業のため、パレットラックの間から反対側へ回り込み、身体を反転したときに、左足がパレットラックの隙間に挟まり、バランスを崩して転倒した。	53	100~299
7	10~	個人宅にて引越し荷物の搬出作業中、ダンボールを2つ重ねて（重さ合計8~10kg）運んでいたとき、抱えたダンボールで視界が悪かったため、エントランス部分	42	30~

	11	の段差（14～15cm）に気づかず、躓いて負傷した。		49
7	13～ 14	トラックに荷物を積み込み、運転席に戻るとき、地面に段差があることを忘れ、その段差に躓いた。	60	30 ～ 49
7	8～9	倉庫構内にて、荷下ろし終了後、あおりを上げキャッチを閉める作業をしていた。降雨のため小走りで作業をしていたため、濡れた地面に足を滑らせて右肩から転倒した。	45	10 ～ 29
7	18～ 19	荷積み作業中、プラットフォームでカゴ積みの荷物を移動後、カゴ下部の隙間につま先が引っ掛かり、そのまま後方に転倒した。その際に、右足首および首を捻り負傷した。	53	30 ～ 49
7	9～ 10	納品で荷卸しする際、商品を置いたことでゲートストッパーが開いていたが、開いていることに気付かずに躓き、右足首を捻った。	44	10 ～ 29
7	10～ 11	トラックの荷台で積み込みをしていた際、商品を積むため歩いていたときに床が凍っており、足を滑らせて尻もちをつき、後頭部を強打した。	47	100 ～ 299
7	17～ 18	引越作業中、家財の搬入をしていた際、トラックの荷台から降りたときに足を痛めた。なお、その際に家財は持っていなかった。	46	10 ～ 29
7	2～3	荷受場からトラックに乗るために移動中、荷物を運搬するローラーに足が躓き、地面に落下した際に肋骨を骨折した。	76	100 ～ 299
7	15～ 16	集荷先構内にて、パレット積の荷物をストレッチフィルムで梱包中、躓いて転倒し負傷した。	30	50 ～ 99
		スーパーに納品のため、トラックからパワーゲートを使用してカゴ台車を降ろしているとき、ストッパーが上がっていない場所に台車を移動させたため、誤って台車		10

7	8～9	が転倒しかけ、支えようとしたがそのまま転倒し、台車の下敷きになり骨折負傷した。	37	～ 29
7	13～ 14	トラックからの荷下ろしが終了後、観音扉を確認しようとした際にふらつき転倒し、開閉レバーのストッパーに鼻を打ちつけ、意識を失い、両肩を打撲した。	46	10 ～ 29
7	15～ 16	トラックにて配送後、給油のため倉庫の給油場へ行き、トラックに給油した。回収材を積んでいたロープのゆるみが気になり、増し締めするためロープを引っ張ったところ、ロープが外れて後ろへ転倒し、その際に右手を地面についた。右手に痛みはあったが、しばらく通常の配送を実施した。その後も手の痛みがひかないため病院に行ったところ、骨折が判明した。	32	50 ～ 99
7	16～ 17	コンビニ駐車場内にて、用を済ませトラックに乗り込もうと徒歩で移動していたとき、駐車場の凸凹に躓き転倒し、その際、左手を地面についたため骨折した。	43	30 ～ 49
7	8～9	トイレに行った際に滑って転び、足を骨折した。	40	10 ～ 29
7	14～ 15	ガスボンベを配達・納品するため、作業所構内にてコンテナから荷卸し作業中に、高さ・幅ともに約50cmのコンベアベルトを跨ぎ、足を置いたとき、地面コンベアローラーが動いたはずみで体のバランスを崩して転倒した。	67	1～ 9
9	9～ 10	現場で荷物を降ろした後、トラックのパワーゲートが下がった状態で、その上を歩いていた時に、雨が降っていたので、足を滑らせてしまい転倒した。	67	50 ～ 99
9	11～ 12	段ボールを持ち階段を下りている際に、バランスを崩し転倒する。	18	30 ～ 49
	20～	1便の作業が終わり駐車場で2便の作業のため、本人の自家用車に車を乗り換え本社内駐車場へ向かって走行し、交差点を青信号進入したところ左側（上り車線）を		30

9	21	信号無視して進入して来た車と衝突した、病院へ救急搬送されて、全治3週間の診断書が出た。	33	～ 49
9	10～ 11	トラックから荷物を持ち配達先に向かう際に、足がもつれて転倒したもの。転倒する時に顔面を強打してしまい、打撲したものである。	59	～ 299
9	16～ 17	自社倉庫内にて、停車したトラックの荷台から、ワイヤーを両手で抱えて運ぶ際、左足を捻って転倒し、同足首を負傷した。	39	～ 99
9	18～ 19	被災労働者は、取引先で積み込みを行う為パレット上の商品が動かないよう固定するためラップを巻く作業を行っていた。作業スペースが少なかったため作業をパレット上で行っていたが、作業の途中でそのパレットから降りようとした際に足を滑らせ転倒し左側背中をパレットに強打し負傷した。	52	～ 29
9	10～ 11	現場荷卸し後、上記住所にて洗浄、洗浄後シュートを所定の場所に収納時、歩道と車道の段差で右足を痛めた。	41	～ 99
9	7～8	店において、牛乳の入ったかご車をパワーゲートから降ろす作業をしていたときに足を滑らせ、転倒した。その際、倒れてきたかご車を支えようと試みたが、下敷きとなり、右手首を骨折した。	49	～ 29
9	7～8	荷物を積む為、停車させた大型トラックの荷台の上で、リフトマンと荷物の積み込み作業をしているときに、荷物と荷物の間に緩衝材を入れる際に、足元に乱雑に緩衝材を置いていた為、つまずき、大型トラックの荷台から落下、左手骨折した。	56	～ 99
9	18～ 19	冷蔵センター構内作業中に、荷物を確認する為に荷物と荷物の間にある隙間に入っていく、その場所から出ようと後ずさり下がった時に、足元の障害物に足が引っかかってしまい、後ろ向きで倒れてしまった。その際に右手で体を支える形で床に手をついてしまい負傷をしたものである。	54	～ 99
9	2～3	サービスエリアにて、休息中トイレに向かう際、暗闇のため、前方機足の高さの目	52	～ 30

		測を誤り、転倒した。		49
9	15～ 16	配達のため原付バイクで走行中にブレーキをかけたところ、路面の砂でスリップして転倒した。	24	10 ～ 29
9	10～ 11	輸送中FTS敷地外より、ダンボールを両手に持ち運んでいた時、つまずき膝から地面へ転び、左足膝皿を横に断裂骨折に至ったもの。	49	50 ～ 99
9	9～ 10	取引先にて荷物の積み下ろし中に、誤って右足をパレットにかけパレットがすべり転倒した。	56	30 ～ 49
9	15～ 16	冷凍庫コンテナ内にて、マーガリンを積み込む時に、パレットに積んである商品をジョルダーを使用し、コンテナ後方より前方へ移動していた際、予冷で少し床が湿っていたため、左足がすべり左後方に転倒した時、ジョルダー棒を持っていた左手をキールトン状の床に甲の方からついてしまい、負傷したものである。	42	1～ 9
9	9～ 10	顧客先にて納入作業が終わり充填ホースをはずしてローリーのステップ台から降りた時にアスファルトの地面に穴の開いているところがあり、そこに右足を引っかけてしまい転倒した。	50	30 ～ 49
9	13～ 14	自社、車庫にてタンクローリー車洗車中に、バランスをくずして転倒し左肘を地面で強打した。	46	10 ～ 29
9	16～ 17	車庫でトレーラーの荷台の後ろに4本足場を設置し、トレーラーの荷台を平らにするため専用の台を積む作業を行っていた。荷台の反対側に移動するため荷台の後ろを通った時、荷台の設置していた足場に足をひっかけ、つまずき転倒した。4本足場とはトレーラー車体後部に付属している装飾である。	64	10 ～ 29
9	11～ 12	製品にシート掛けをする為に、荷台後方にてシートを両手で引いた時、リン木に足がかかっておりバランスを崩し転落を避ける為に踏んばった際、左足首を損傷した。	42	30 ～ 49

9	13～ 14	現場へ生コンの納品に行き現場で荷卸しをしようとしてミキサー車の後方へ行こうとした時、足元の鉄筋に躓いて転倒した、その際に左肩、左ひじを負傷した。	66 ～ 49	30 ～ 49
9	8～9	本店2階の事務所へ、運送控え等の入ったアタッシュケースを持って行き、トラックに戻るため階段を下りていた際、右足を着くとき足首を捻り捻挫したもの。2～3日休業し、出勤し通常通り就業したが、夜になって痛みが激しくなった為、翌日より再び休業した。	50 ～ 29	10 ～ 29
9	7～8	レジャー船への燃料給油作業終了後、岸壁へ戻る際、船の縁で足を滑らせ体勢を崩し、船の縁に胸を強打し、肋骨6本を骨折した。	47 ～ 29	10 ～ 29
10	13～ 14	訪問後、あとずさりした際に玄関先、階段差の所で踏み外して転倒し、左足くるぶしを骨折。	49 ～ 99	50 ～ 99
10	9～ 10	コンテナから荷物を取り出す作業中、上段商品を脚立に乗り、荷降ろし後、脚立から降りた際、床に配置したパレットに誤って乗り上げてしまい、パレットがその勢いで滑ったため、床面に転倒し、右足付近を強打し、骨折した。	60 ～ 9	1～ 9
10	16～ 17	倉庫に書類が入った箱を置きに行き、倉庫から出ようとした時、床に敷いてあったダンボールの上で足を滑らせ、左ひざを捻って転んでしまった。	35 ～ 49	30 ～ 49
10	16～ 17	店に納品に行った際、ウィングを開きフォークリフトにてコンビテナーを降ろしていた。荷台上にてストッパーをかけていたコンビテナーが傾斜で落ちそうになり、フォークリフトから降りて一旦手で押さえようと向かうが、間に合わないと判断し後方へ退避した際、転倒し腰を強打した。	57 ～ 49	30 ～ 49
10	20～ 21	荷積み終了後、事務所で伝票を受領し、トラックに戻る際、ローラーを跨いだところ、左足をローラーに引っ掛けてしまい、バランスを崩して右脚を捻ってしまった。	25 ～ 49	30 ～ 49
	11～	配送先にて、積み荷を下ろしながら、角材をはずそうとして、持ち上げたところ、		10

10	12	地面がぬかるんでいたため滑り体勢を崩し、角材ごと転倒してしまい、負傷してしま	57	～
		まった。		29
10	12～ 13	営業所構内にて、トラックに荷積み中、品物（箱物）を積もうと手運びしていた。自分でトラック脇の地面に置いた台木の存在を忘れており、踏んでしまった。その際に台木が回転してしまい、バランスを崩して転倒。品物を抱えたまま転倒したため、右肘と右膝を打ちつけてしまい負傷した。	32	30 ～ 49
10	19～ 20	工場駐車場でトラックを降り、出荷プラットへ向かい走っていた際、夜間で周囲の状況が確認しにくい状況で、鉄製の輪止めにつまずき転倒した。左足親指不全骨折となる。	39	100 ～ 299
10	15～ 16	マンションに配達をする際、大きい配達商品を2階配達先へ持って行くために階段を使って登ろうとしたが、視界が不十分だったために足元が見えず、階段を踏み外し転倒、頭部を強打したものの。	64	50 ～ 99
10	13～ 14	納品荷物を降ろし、その後ラッシング（荷物を固定するベルト）を締め直すため、荷台に上がって作業中、布部分が切れてその反動で荷台から落ち、背中・肩・頭を負傷。頸椎骨折。	62	100 ～ 299
10	19～ 20	マンションへ配達に向かう途中、駐車場からマンション入口に走っていた際に、駐車場の車止めブロックを暗かった為見落とし、足を取られ転倒。またごうとしていたブロックに左胸を打ちつけ肋骨2本を骨折。	47	10 ～ 29
10	13～ 14	マンション入口付近にて配達業務中に雨で路面が濡れていた事で足を滑らせ、停車中の原動機付自転車に、ぶつかるように転倒し、右脇腹部分を強打した事故。	37	50 ～ 99
10	18～ 19	大量に購入されている（48,000円相当）を5個口に飲料とか缶詰、サラダ油、醤油など日用品、食品類がオリコンが締まらない状態になるほどパンパンに詰められており、とても重たい状態にされていた。積み込みも大変だったが、車両からおろす際に台車がストッパーなしだったこともあり、あまりの重さに荷物を台車に下す際に自身がふらつきしりもちをついた格好になった。エレベーターで4Fのお宅へオリコン5個を2回往復してお届け完了した。ここのお宅が最後の配送だったため、なんとかその日は気を張っていたからか最後まで業務は完了したが、業務終了後冷	40	100 ～ 299

		や汗が出て、お尻の打った部分の痛みも増していった。		
10	17～ 18	午後5時ごろ敷地内の隣家で何かに躓いて転倒したがその時は特に痛みがなかった。帰宅する為着替えを始めてズボンのベルトを締めたところ左足に痛みが走った。	62	30 ～ 49
10	11～ 12	トラックをホームにつけて荷降ろしする際、足をかけて荷台に上がろうとした時、誤って転んでしまい、ホームの段の角に背中を強打してしまった。	70	30 ～ 49
10	8～9	駅にて助手が駅事務室へ向かっている間に飲み物を買うため道路の向かい側にある自動販売機に向かった。自動販売機側の歩道には歩道に沿って列柱と繋がっているチェーンがありチェーンを跨ごうとしたところ左足がチェーンに引っ掛かり負傷した。病院にて診察を受け左足打撲と判明した。	23	30 ～ 49
10	12～ 13	マンションでの配達の際、荷物を持って階段を上っていたところ、三段目で足を滑らせ捻り転倒したもの。	64	100 ～ 299
10	4～5	トラックの荷台の中で荷物の積替作業中に、高さ10cmのパレットの上を歩行中、右足をパレットから踏み外して足首を骨折。	40	50 ～ 99
10	14～ 15	集配を終え、集配道具箱を両手で持ち、センターの構内を事務所に向かい歩いていた際、構内に停めてあるフォークリフトの爪先に足を引っ掛け転倒し、両手がふさがっていたため膝をついた為、膝の骨を折ってしまった。	50	50 ～ 99
10	13～ 14	お客様宅へ商品の冷蔵庫（500L）を搬入の際、冷蔵庫の上側を持ち、後ろ向き状態で階段を上がっている時にバランスを崩し、商品を持ったまま尻もちをついた。	62	1～ 9
10	17～ 18	構内作業中に空のダンボールを取りに行き、ダンボール箱を2個両手で持って移動中に、クールボックス用の配線に足を引っ掛けてしまい転倒してしまった。その時に床に膝を強打し損傷したとみられる。	70	10 ～ 29
		工場構内（屋外）にて、コンクリートパイル製品に金具溶接をする作業の際、金具		

10	14～ 15	を付けやすいようにする為、パイルをバールで転がした。バールに体重をかけたところ、バールの先がパイルから外れ倒れた。その際台木に尻部を強打した。台風の後で地面が、やや緩い状態で安全長靴の底に泥がついていて、足の踏ん張りが効きにくい状態であった。	55	～ 29	10
10	15～ 16	荷受場所で持ち帰る荷物を移動していた。その際床が油で滑りやすい状態になっていた。荷物を倒さない様に支えたら右足が滑った為捻った。大した事では無いと思い仕事を続けていたが思った以上に痛みと腫れが引かなかった。	49	～ 29	10
10	10～ 11	ローラーコンベア上のパレット付け貨物の数を踏み台に乗りチェックをしていた。正面側のチェックが済み、右側のチェックをしようとローラーコンベアを右足で跨ぎ、そこにあると思込んでいた踏み台に乗ろうとした処、踏み台が無かったため、そこに倒れこみ庇った右手首を骨折した。	70	～ 99	50
10	13～ 14	取引先構内にてリフトによりコンテナから搬出されたフレコンバックの2段積作業中、被災者は積み付けの誘導を行っていた。1段目を積み付けた後、バンニングデッキ横の足場上にて一步後退したところ、足を踏み外し隣のパレット上へ背中から転倒した。その際に左肩をバンニングデッキの角に強打し負傷した。	49	～ 499	300
10	19～ 20	就業後、会社の自転車にて私有専用外部駐車場へ約1kmを自家用車に乗り変えるため移動した。駐車中の自家用車横の駐車枠に自転車を止めようとして、自転車前輪が車輪止め（縁石）に引っかかり転倒する。そのまま自身も左側に倒れ、左手で体を支えた時、左手首にヒビがはいった。	44	～ 49	30
10	13～ 14	納品先で家具を納品中、玄関にあった踏み板に足をとられ、無理な体勢のまま転倒した。転倒した際に足首と足の指の関節に体重がかかり負傷した。	40	～ 99	50
10	11～ 12	プラットホーム上で、パレット枚数を減らすため、パレットに積んでいる商品の積み替えを行っていた。その際、商品を持ち上げた時にバランスを崩し、後ろに倒れた。倒れた時に、並べて置いていたパレット間に足を挟まれ、そのはずみで、履いていた安全靴が脱げ、パレットに足を打ちつけて骨折した。	50	～ 49	30
10	12～	建築現場内にて、システムキッチン部材を搬入中、相方作業員に呼ばれたので奥の方より振り向き様に床にあったPPバンドに足をひっかけ後方よりに倒れ、右腕か	48	～	50

	13	ら床について、負傷した。		99
10	14～ 15	タイヤのとり換え作業中に転がしていこうとしたが、タイヤが不安定状況にあり、体勢が悪かった。慣れた行動はしない。滑って転倒した際、足を挟んで負傷した。	66	—
10	16～ 17	自動車整備工場の2階事務所から1階へ通じる階段で、急いで駆け下りたため足を踏み外し転倒し、左足首を骨折した。	54	10 ～ 29
10	14～ 15	配達先からトラックに戻る際、マンションの玄関先の階段を下りた歩道（雨で濡れていた）で足が滑った。両手で荷物（箱サイズ29.7cm×21cm×3cm重さ2～3kg）を持っていたため、横倒し、左肘を負傷した。	32	50 ～ 99
10	2～3	市場の場内で荷物を分けているとき、荷物を別パレットに載せる際、パレットの間に足が入り、そのまま捻るように倒れ負傷したもの。	62	100 ～ 299
10	1～2	支店構内にて、荷物の入った重いカゴテナーを二名で移動させようとしたときにカゴテナーが転倒した。その際、被災者も転倒し、左足首部分が下敷きとなり、左足首部分を負傷したもの。	28	50 ～ 99
10	15～ 16	当社フローズンセンター構内において、パレットを整理している時に、別のパレットに足をとられ転倒した際、ポールガードに左脇腹を強打した。左脇腹肋骨骨折と診断された。	62	100 ～ 299
10	16～ 17	納品先である店の駐車場内にて納品を開始しようとキャビンから降りた際、駐車場にあった縁石に足をとられ転倒し足を挫いた。痛みと腫れがあり納品できる状態ではないと判断し、会社へ連絡。その後すぐに病院を受診した結果「右足関節外側靭帯損傷」と診断されたもの。	43	100 ～ 299
10	16～ 17	集荷先に到着。車両内にて集配機器のプリンター用紙を入れ替え降車しようとした時にプリンターホルダーからプリンターが落下。その上に乗ってしまい、転倒して骨折した。	47	10 ～ 29
		シート掛け作業中、細かい粉がシート全体に付いていたため、両手で仕上げのシー		10

10	10～ 11	ト掛けで引っ張ったところ、手が滑って尻餅をつき、左手も支えるため、突いた状況です。	40	～ 29
10	5～6	空パレットを納品する前、パレットがずれていたため、パレットを直してトラックの荷台からホームへ後ろ向きのまま移ろうと右足をホームにつけたところ、ホームの角で足が滑り、仰向けにホームへ転倒した。その際に右肘を強く打った。	37	～ 49
10	22～ 23	自動車オークションの広い駐車場にて商品車の積みこみ作業を行っていた。1台目の車輻を載せ、次を取りに行こうと荷台から降りるため後方に向かって歩き、道板に左足がかかるところで右足が滑った。雨が降っていた状況ではないが霧がでていたこともあり転倒する勢いのまま左足が足元の隙間に挟まった状態で倒れ込んだために負傷した。	45	～ 99
10	9～ 10	倉庫配達先にて、コンテナより雑誌をベルトコンベアで荷卸中に足を踏み外し転倒時に足場の空パレットに腰をぶつけ、腰椎横突起骨折の事故です。	59	～ 29
10	7～8	石油タンクローリーにて、油を配送に行き、荷卸しを開始した。1本目のホースを給油口につなぎ、車両の底弁を開く操作に行くとき、つないだホースにつまづき転倒し、その際両手をついてしまい負傷した。	45	～ 29
10	4～5	配送先のトラック待機場において荷物のおろし準備中、待機場の路面に生えていた苔に気づかず暗い路面の苔に右足が滑り身体の右側を下にして転倒。	65	1～ 9
10	17～ 18	納品先のホームで荷卸し後にトラックに戻る際に、ホーム上に置いてあったパレットの上を跨ぐ時にパレット上面の穴に誤って右足を突っ込んでしまい前方に転倒してしまった。その際に右手をついたため右手首を負傷し、パレットの穴に突っ込んでしまった右足首も負傷した。	47	～ 29
11	23～ 24	卸売市場構内で、トラックに玉ねぎ積み込みの為、フォークリフトに玉ねぎ1トンを乗せ車に向かう際、建物入り口に勾配があり、斜めに進行した際にバランスが崩れ、フォークリフトが倒れ、その際投げ出され右足を打撲した。	41	～ 29
11	14～	当社の車庫において、トラックから降りる際、足を滑らせ右足を捻り地面に落ち	52	～

	15	た。その際骨折した。		29
11	10～ 11	会社の駐車場にてトラックから降りる際に、凍っていたステップで足を滑らせてしまい落下して左手首を骨折してしまった。	62	10 ～ 29
11	7～8	自社の倉庫より荷物を積み込みトラックへ乗車しようと歩行中、路面に積もった雪に足を滑らせ転倒した。その際地面に頭部を強打した。	53	50 ～ 99
11	18～ 19	倉庫内で作業中、歩いている際、足を着く時に捻った状態で着地となり、バランスを崩し、左横に転倒した。その時は、痛みだけで、翌日になれば治ると思い帰宅した。翌日、仕事前に病院を受診したところ、骨折と診断された。	27	100 ～ 299
11	19～ 20	配達の為、車両が入れない狭路を歩いていた時、段差に躓き転倒し、脇の縁石に顔面部をぶつけたものである。眼鏡をかけていた為、転倒時に割れて目を傷つけたものである。	36	50 ～ 99
11	16～ 17	当社駐車場において、業務終了後にトラックから私物を降ろそうとした際だと思われる。第一発見者の発見時点では、運転席のドアが開いており、運転席すぐ脇の地面に仰向けで倒れていた。その後すぐに救急車で搬送した。第一発見者が、トラックから転落したのかと質問したところ、否定するジェスチャーをした。防犯カメラにも事故状況は映っていなかった。	63	10 ～ 29
11	5～6	納品先ホームにて荷下ろし終了後、トラック荷台より飛び降りたところ、左足首を痛めた。	51	50 ～ 99
11	9～ 10	開発工事（宅地造成工事）現場で、道路工事の側溝（U字溝）を布設するにあたり、U字溝の内側に目印のテープを清掃しながら貼る際に、目にゴミ（破片）が入り角膜に傷が付いた。	47	10 ～ 29
11	11～ 12	営業所で植栽剪定中に脚立に立ってチェーンソーで刈り込みを行っていた。途中で、枝に左手を添え右手の片手で作業をしていたところ、誤ってチェーンソーが左腕に接触し左腕の手首と肘の間を切ってしまった。	48	500 ～ 999

11	9～ 10	配達後、車両に戻る際、道路の段差に躓いてしまい転倒した。地面に着く際に右手から倒れた為、右手の薬指と小指の第3指の部分を骨折してしまった。	36	100 ～ 299
11	11～ 12	業務ラックをクール室内凍結庫へ入れようとし、クール室出入口にラックを止め出入口の扉を開けてラックを引っ張った時に、出入口の溝に車輪が引っ掛かりラックが転倒し、左足首を挟んでしまった。	18	300 ～ 499
11	23～ 24	ホーム1Fでトラックよりホーム上にある台車に荷物を運んでいた。トラックとホームの接車部分に足を引っ掛け、転倒して左足の付け根を強打した。	59	50 ～ 99
11	7～8	倉庫で助手と二人で荷物を運んでいる時に床に置いてあったパレットに躓き、尻もちをついた。その際、背中をパレットにぶつけて右大10肋骨を骨折した。	41	50 ～ 99
11	14～ 15	引越現場のお客様宅敷地内の入口付近でダンボールを手を持って運搬中、足元のコンクリートの段差に躓き前方に転倒した。その際右手を地面に着いて右手骨折をした。	20	10 ～ 29
11	7～8	積み込み中荷台での作業後下りる際に、一旦ステップに降り左足つま先から着地する際に、足を捻ったものである。	34	10 ～ 29
11	9～ 10	当社納品先にて納品作業中、車両コンテナ荷台から地面に降りる際、体を前向きから後向きにしようとしたところ、コンテナ床面で足を滑らせ横向きで転倒した。台車に積んであった商品段ボールの角に右胸部を強打し負傷した。当社車両は冷凍車であり、結露でコンテナ床面が濡れて滑り易くなっていたことと、体勢を変える時にコンテナ荷台後部で一度立ち止まらず、安全確認が不十分であったため災害が発生したものである。	58	1～ 9
11	6～7	商館口にてゲートを使用しての納品終了後、ゲートに乗り降下中、強風に煽られた台車が駐車場の乗用車に向かって動き出してしまい、それを止めようと地上まで50cm位の高さより飛び降りた際に、慌ていたのでバランスを崩し左足の着地に失敗し左側に転倒した。	53	1～ 9

11	17～ 18	荷降し場で、荷台にのぼり、作業準備時、足元が不安定だった為、バランスを崩して転んでしまった。後方に倒れた時に左手を強く着いてしまったと同時に首も痛めてしまい、ムチ打ち状態になってしまった。	49	10 ～ 29
11	15～ 16	作業場で急いでいた為、高さ30cm程の空のダンボール箱を跨いで移動しようとした際に、ダンボール箱に躓き両膝を床に打ちつけた。左膝下を骨折した。	54	100 ～ 299
11	2～3	所内において、荷下ろし後の空コンテナをのせたカゴ台車を移動させる作業をしていた。台車を引きながら移動させていたところ、不注意で台車の車輪が足に接触し、足がもつれて転倒した。その際にカゴ台車が倒れ下敷きになり、首部を負傷した。	46	10 ～ 29
11	13～ 14	派遣の方が作業所にて昼食後仕事場に戻る時、地面が濡れていた為、リフト通行用鉄板上にて足が滑り、右膝をついて負傷した。	53	50 ～ 99
11	19～ 20	集配先で足元の台車を踏み滑り転倒し、負傷したものである。	52	100 ～ 299
11	5～6	退社後、敷地内駐車場にて乗務する際白線上で、凍結のため足を滑らせ右膝を強打したものである。医師の診察によると内出血があり、定期的に血液を抜く必要があり、症状によると半月板損傷の恐れもあり、1～3か月の安静加療が必要。場合によれば手術の可能性も考えられるとの診断を告げられたようである。	54	100 ～ 299
11	15～ 16	被災地にてお荷物を1つ預かり階段を下りる際、足を踏み外し転倒した。その際左肘で体をかばったので左肘を強打した。階段を下りる時、足元を十分に確認していなかったため踏み外してしまった。階段で左肘を強打したところ、左尺骨肘頭を骨折した。	47	50 ～ 99
11	21～ 22	支店に大型車を接岸し荷物積込作業中、接岸ホームと接岸したトラック荷台の隙間に足を踏み外し転倒し負傷したものである。	53	50 ～ 99

11	13～ 14	取引先倉庫で、荷物を積載中終盤に台車内部から地面に降りようとした時、台車の最後部に座った前向きな状態から降りるため、一旦座るべく腰を屈めながら右脚を台車外部に伸ばそうとした。その際、足元の確認不足により荷転落防止ストッパーに右足が取られてバランスを崩して前のめりに落下し、これにより左膝と右手首に軽症打撲を負ったものである。	58	10 ～ 29
11	18～ 19	会社内の階段で2Fから1Fに降りる時、最後の一段を踏み外して、左足首を捻り、捻挫、靭帯損傷した。	37	50 ～ 99
11	12～ 13	高速道路料金所通過前配送の途中で、左後方から近付いて来た乗用車に接触された。帰宅後に不調を訴え病院に行ったところ、頸椎挫傷、腰椎挫傷の診断を受けた。	25	50 ～ 99
11	18～ 19	営業所構内において、作業終了後当日発生したゴミの入った袋を施設から約20m離れた場所にあるゴミ置き場へ運ぶ途中、ゴミ袋と足が絡まり転倒し、前頭部と右肩を強打したもの。原因：両手にゴミ袋を持って小走りで移動していたこと（片方約2kg）。照明はついてしたが辺りは薄暗かったこと。以上の点から足元が確認しにくい状況であったと思われる。	62	50 ～ 99
11	3～4	ホームにてゴミを捨てた後、振り向いて小走りした際、足元のステップに躓き転倒した。左膝を地面に打ちつけ負傷したものである。	53	100 ～ 299
11	16～ 17	ホッパーを閉めようと小走りしていたら、地中に埋めてある、車止めの目印の為の表示燈に躓き転んだ。病院でX線、MRI検査の結果、筋肉の断裂及び内出血と言われ、痛みがある。	51	10 ～ 29
11	11～ 12	当社倉庫敷地内にて、ミックスタイヤからスタッドレスタイヤへ交換作業終了後、保管のためタイヤ積み上げ作業中に足元のプラスチック製パレットがずれ、積み上げようとしていたタイヤが落下した。それを避けようとした際に、左手をつき転倒し被災した。	54	100 ～ 299
11	11～	工場内でトラックへ弁当の積み込み作業中、仕分け室場内で弁当レーンの段差10	46	100 ～

	12	cmに躓き転倒して左手関節、左下退部を強打して受傷する。		299
11	14～ 15	トラックの処分品をBOXに移している際、BOXの段差に足を引っ掛けた。安全ヘルメットを着用していたが前倒した為、あごを強打し裂傷した。	23	30 ～ 49
11	17～ 18	荷主の物流センター内でギフト商品の引き受けに必要な入力を端末機を使い入力作業を作業用レーンにてしていたが、荷物を自分の方へ寄せようとして右足を一步前へ出した時に、作業用レーンの脚部に右足が当たり躓き体を捻りながら背中側から転倒してしまい、その時腰部を強打した。	58	100 ～ 299
11	8～9	当社倉庫前にてトラックからカゴ車での荷卸し中、ゲートからカゴ車のはみ出て不安定となるため下から両手で支えていたが、ゲートが動き出したことにより、体勢を崩して後ろ向きに倒れ、腰を打ったことにより、老齢のため脆くなっていた骨が折れたものである。	64	100 ～ 299
11	9～ 10	現場は駐車場で4tトラックのボディーから50cm四方のマットを抱えて移動する時に下の方（足元）を注意していなかった為見えずに駐車場の車止めに、右足を引っ掛けて転んだ。	68	10 ～ 29
11	11～ 12	病院の正面玄関で集荷作業を終え、荷物を抱えた状態で階段を下りる際に、その階段を踏み外し後向きに倒れて右肩甲骨を骨折したものである。	37	30 ～ 49
11	17～ 18	会社の階段を下りる際に急いでいたので駆け足で階段を下りたため、足を踏み外してしまい、うつ伏せに転倒し、両手をついて体を支えたため、両手を負傷した。	40	30 ～ 49
12	18～19	業務終了時、当社車庫地にてトラックを駐車し事務所へ戻る途中、氷に足をとられ転倒し左足首を負傷した。	39	30 ～ 49
12	18～19	構内において、被災者が20tの冷凍車の荷台から荷物を降ろし、作業を終えて約1.2m下の地面に降りた際に、地面の氷で足を滑らせ転倒し、その際に右肘を地面に強打して同部を骨折した。	49	10 ～ 29

12	2~3	営業所にてカゴ台車をホームに降ろすため、トラックより降車し、後ろ扉を開けようと移動する際、暗く路面状況の判別がしにくく、アイスバーンの舗装と砂利の境目の下り傾斜で左足首をひねって転倒した。	63	10 ~ 29
12	15~16	自社倉庫内で作業を終え、トラックに戻る際、足を滑らせ転倒した。その際に左腕を床に着いた為、腕に痛みが走った。腕がしびれ痛いので念のため病院へ行きレントゲン検査の結果、骨に異常はなく筋の痛みとの事だった。	47	50 ~ 99
12	8~9	当社構内で、10tダンプの運転席に乗ろうとした時、足元が滑って転倒し、頭から血を流していた。	68	50 ~ 99
12	2~3	スーパーの納品口にトラックを駐車し、通用口に向かって歩道を歩いていたところ、アイスバーンに足を滑らせ転倒してしまい、左足首を骨折した。	48	10 ~ 29
12	7~8	フォークリフトのフォーク部分に乗り、70kgのステンレスの箱を引っ張っていた時に、フォークの爪の間から足を踏み外し、真下に落下した。落下した際に左手を地面についたときに手首を骨折した。	42	10 ~ 29
12	7~8	配送先の道路は狭く、前夜の雨の影響で圧雪がぬかるんでいたため、大きな通りにトラックを止め、手運び納品をした。納品が終わり車両へ戻る際、凍った轍状の路面で足が滑り後方へ転倒し後頭部を轍の氷部分へぶつけた。	40	30 ~ 49
12	19~20	マンションの配達を終え、車両停車位置まで戻る際、凍結した路面に足を滑らせ右足首を捻ったものである。	49	10 ~ 29
12	14~15	施錠をして、帰宅しようと駐車場へ歩行中、敷地凍結路面で足を滑らせ、足首を強く捻り転倒し負傷したものである。	51	50 ~ 99
12	13~14	被災社員は、トラックでの配送を終え、営業所にもどる前にガソリンスタンドでトラックの洗車中、トラック後方のスチーム洗車機のホースを持ち、後向きで後ずさりをしていた時、車止めに左かかとをぶつけ、仰向けに倒れ尻もちをついた時に、	48	10 ~

		右足太ももに激痛が走り、そのまま起き上がれなくなった。営業所に連絡し、迎えに来てもらい、営業所にもどったが、動けない状態で、119番に連絡し、病院へ搬送された。		29
12	9~10	食料品・雑荷取扱会社の倉庫に4t積箱型トラックで納品、荷降ろしを終了させた後、出発前にトイレに寄ろうとして建物の角を曲がろうとしたところ、凍結した路面で足を滑らせて転倒した。その際に足を捻って受傷した。痛みが強くなった為、会社に連絡を取り、帰着後、病院にて治療を受け、骨折と診断された。	45	50 ~ 99
12	19~20	復興住宅の駐車場にて、住宅から駐車場に戻る時、路面が凍結していたが、小走りで車に戻ろうとして転倒し、駐車場の車止めに左脚脛部分を強打し、骨折した。	39	30 ~ 49
12	12~13	納品先で積み荷の米を荷台から地面に置かれたパレットに移す作業をしていた。地面には米粒が散乱しており、米袋を持ったまま右足が滑り、左足で踏ん張りをかけたが、左足も米粒に足をとられ滑った。その左足が滑った際に、無理に力を入れたため、ひねり、ひどい肉離れを起こした。	38	10 ~ 29
12	11~12	構内で局舎よりトラック待機場所に徒歩で向かう途中、路面凍結により滑って転倒し負傷した。	51	100 ~ 299
12	7~8	荷卸先敷地内にて、荷卸し作業をする時に、自車（トレーラー）運転席から、前向きに地面へ降り立った際、両足を地面についた状態から一歩踏み出そうとしたところ、足元が凍結しており、バランスを崩して転倒した。（路面にうっすら雪が積もっており、その下がブラックアイスバーンの状態であった。）左手をついて身をかばったが腰も地面に打ったと思われ（尻もちをついたような姿勢）、被災後も作業運行を継続して会社へ帰庫し、帰庫後、同日中に病院を受診した。	41	30 ~ 49
12	8~9	自社発泡スチロール中間処理施設にて、溶解してできた発泡ブロックの積み込み作業をする為、7tトラックを誘導しようと歩き始めた所、凍結した地面にうっすらと雪が積もっており、滑って転倒し、左足腓骨を骨折した。	59	100 ~ 299
12	20~21	営業所敷地内駐車場にて、トラックから降りる際、軸足を滑らせ転倒し後頭部を強	33	50 ~

		打した。気温は低くはなかったが路面の一部が凍結し足を滑らせた。		99
12	8~9	取引先で荷物を積むために事務所まで小走りしていたところ、足元の鉄板の上に雪が積もっていた為滑って転倒し、後頭部と臀部を強打した。頭は痛かったが様子を見ていたところ、数日経過後に痛みが引いたので受診しなかった。数ヶ月後、足に力が入らない、意識障害など体に異変がみられ受診したところ、慢性硬膜下血腫と診断されたもの。頭部打撲はこの転倒以外にない為、被災当日に転倒し、頭部打撲したことが原因とみられる。	52	30 ~ 49
12	7~8	会社敷地内のテント倉庫の中で、家具の荷卸し終了後、靴を履きかえるときに畳のふちの段差でバランスを崩し転倒し、右足首をひねり、右足のくるぶしを骨折した。	58	50 ~ 99
12	1~2	宅配便仕分け作業中、ベルトコンベアに載っている荷物の向きを直す作業中、荷物を取りそこない床に転んでしまった時に、左足大腿骨付近を痛めた。	72	500 ~ 999
12	6~7	コンテナ運搬作業中、配達先でコンテナを降ろして洗ってもらい、終了後にコンテナの扉を閉めて運転席に移動しようとした時、足を滑らせて転倒して左足を負傷した。	48	1~ 9
12	10~11	店舗へ納品の際、荷下ろし時にパレットの移し替え作業をしていたところ、誤ってフォークリフトの端に足を引っ掛け転倒したものである。	46	30 ~ 49
12	20~21	配達荷物を持ち駐車場内を駆け出した所、足がもつれ転倒した。その際、左肩より転倒し強打し、左肩を脱臼した。	45	50 ~ 99
12	18~19	配達をするタイヤを持ちながら荷台から前向きに降りたところ、ステップにて左足を踏み外し捻挫をしてしまった。	46	50 ~ 99
12	5~6	配送センターに於いて、空置場に接車後、空番重をトラック荷台からバースへ手鉤棒を使用して後ろ向きで引きずっている際に、バースが雨で濡れていて足が滑り転	39	50 ~

		倒し、番重20枚が受け身を取った右手に落下し、右手中指開放骨折を負った。		99
12	19~20	トラックをホームに着庫し荷卸し作業をする為、運転席から下りた際、地面に角材が落ちているのに気付かず、右足が角材の上に乗れ、右足首をひねり負傷した。	51	10 ~ 29
12	12~13	タンクローリー車のタンク注入口（※）の点検作業を行っている際、タンク注入口のパッキンが適切に装着されているかどうか心配になり、タンクの屋根に登って点検作業をしていたところ、不意に注入口の段差（20~30cm）から足を踏み外し、右足首を外側に挫くように転倒した。原因は不意によるものである。※タンクローリー車のタンクの上（屋根）には、液体の注入口（マンホール形状）があり、そこにはタンクを密閉するためのパッキンを装着している。	52	30 ~ 49
12	14~15	配達を終え車両に戻る際、雨天により排水溝部分が濡れていた為、足を滑らせ転倒し、顔面を地面に打ってしまった。当日は、顔をすりむいた程度で大事には至らなかったが、その後も痛みが引かず病院へ行き、診断の結果、左頬骨骨折であり入院、手術となった。	42	50 ~ 99
12	23~24	倉庫敷地内において積み込み作業中、後部におかれた左側パレットの上から荷物を取ろうとしたところ、左足がパレットにあたり、コンテナ内に転倒して左足首ねんざ及び左足小指から中指までを打撲した。	48	30 ~ 49
12	21~22	冷蔵倉庫の地下にて、ピッキング作業を行っている際、平台車の上に誤って右足が乗った。その際に平台車が動き、踏み外す形になり、右足をひねり転倒した。	44	30 ~ 49
12	9~10	トラックの荷台にローラーを置き、プラスチック製のたたんであるオリコン（高さ28cm×幅65cm×横45cm）をかたづける時に、左側からローラーを跨ごうとし、バランスを崩してよろけて左側に転倒し左足首のくるぶしの下あたりを負傷した。	69	10 ~ 29
12	7~8	敷地内において、通勤用自転車を自転車置場に移動していた。その際、雨上がりだった為路面が滑り、転倒し、肩を打ち、鎖骨骨折に至った。	48	50 ~ 99
				50

12	1~2	出勤後、事務所前階段を降りる際、足を滑らせて転倒し、左腕を負傷した。	27	~ 99
12	17~18	集荷先より車にもどる際、路面にあった凹みでバランスを崩し転倒した。その際にコインパーキングに設置された車止めに右肩を打ちつけたものである。	50	30 ~ 49
12	13~14	当社物流センター（研修先）で、仕分け作業をしている時、配線カバーに足を着地させ、右足首をひねってしまった。	42	300 ~ 499
12	8~9	物流センター内で、店舗で回収した空クレートの整理を行う為、車両から降りて後方に向かう時にアスファルトの窪みでバランスを崩して転倒した際に地面に手をついた。	62	100 ~ 299
12	8~9	事業所構内、車両後方に置いたクール1次仕分けコンテナから車両クールキャビネットへクール搭載する際、先付け指定日がないため、少し離れたコールドボックスへ移動したが、車両後方に置いてあった荷台昇降用踏み台につまずき転倒した。転倒した際にひっくり返った踏み台の脚部が腰部にあたり、その後、右肘を床についたために負傷したと思われる。原因としては、足元の安全不確認が一番の要因であるが、踏み台が必要な作業状況も要因の一つである。	46	100 ~ 299
12	17~18	市場内従業員点呼場（控室）で躓いて倒れた。	55	10 ~ 29
12	10~11	荷卸し先でお菓子をパレットに積み付け、引張棒でパレットを後方に引き出し中に、引張棒が外れ、お尻をトラックの床面に強打した。	30	30 ~ 49
12	14~15	荷台上にて荷の積み込み作業をしていた。10t車の荷の積み込み状況を確認していた際、雪で濡れていた後方のアオリ部分に足を滑らせてたため飛び降りた。着地の際にバランスを崩し転倒し、右太もも付近と右ひじを地面に打ち、打撲した。	59	30 ~ 49
		機材店において、コピー用紙（1個20kg）を計8個台車に載せて、トラックに積み		1~

12	11~12	込み作業中、移動する際に駐車場路面が雨で濡れていた為滑って転倒し、左膝を骨折した。	63	9
12	0~1	ターミナルでの積み込み作業時に自動降下ベルトと引き込みローラーのY字合流部で荷分けをしていた際、ベルトに詰まっていた荷物が動いて体に当たった勢いで荷物とローラー脚に挟まり転倒し、左下腿を負傷した。	50	50 ~ 99
12	3~4	店に到着し、書籍4ケースを荷卸ししようとしてゆっくりと車輛から降り、後ろの観音扉のほうへ移動する際、地面が凍結のためすべり、右足を骨折したものである。融雪の水が出ており、凍結しているだろうと注意していたが滑った。夜は、店が閉まっているので、周りは真っ暗である。	55	100 ~ 299
12	9~10	会社敷地内で会社の車を洗車していたところ、足を滑らせてしまい転倒した。その際、尻もちをつきそうになったので、とっさに左手を地面につき、骨折した。	52	10 ~ 29
12	10~11	営業所内のセンター構内にて、センターの建物から車両のパワーゲートに移ったところ、足を滑らせパワーゲート上で転倒し、左足踝を骨折した。	54	50 ~ 99
12	0~1	給油後、SS内の洗車場で洗車の際、凍結したコンクリート地面で足を滑らせ、転倒したときに右肩を強打した。	46	10 ~ 29
12	9~10	倉庫内の商品エリアで、ピッキング作業のため箱（縦30cm、横45cm、高さ18cm）を持って歩行中、パレットに躓き転倒した。その際、両膝・両手・右胸を打撲し負傷した。	58	30 ~ 49
12	13~14	工場内で洗車中に足を滑らせて、トラックのサイドバンパー付近に当たり肋骨を負傷した。	50	1~ 9
12	7~8	運行業務が終了し、帰社後、構内洗車場で運転席側の最後部のホイールまで洗い終わり、次に助手席側を洗うため、前方に回り込み、水道ホースを戻しながら後ろ向きに歩行中、地面が凍結していたので転倒し、左腕を骨折した。	44	100 ~ 299
		積荷作業をしようとトラックの運転席から降りたところ、地面が凍っていたため		10

12	2~3	滑って転倒し、その際に手をついて骨折した。	53	~ 29
12	13~14	パレットの上に置いてある注文品の空箱（60cm×30cm×20cm）が、横に8個、縦に10段不整列に積み上げられていたため、トラックの荷台に乗って整頓し、荷台から降りようとした際に足が滑り、80cmの高さから後ろ向きに落下し、コンクリート面で左手を強打し負傷した。負傷時、安全靴は着用していたが、バランスを崩したためと思われる。	69	10 ~ 29
12	15~16	冷凍倉庫内で、休憩室へ移動するために歩いていたときに、ゆっくり歩かなくてはならない環境の中、移動を少し急いだことにより転倒し、その際に右手を強くつけてしまったため、右手首を負傷した。	43	100 ~ 299
12	20~21	営業所構内で貴重品BOXの返却のため、両手でBOXを持ち1F事務所から貴重品室に向かう際、地面にあるブルーBOXに躓き、地面で左膝を打撲した（足元不確認によるもの）。その後、痛みが引かないため受診した結果、左膝の皿にひびが入っていたことが判明した。	33	100 ~ 299
12	23~24	センター内でベルトコンベアの上にブルーボックスを乗せ、貴重品横の置き場へ移動しようとしてベルトコンベアを渡る板の上を歩いていたところ、地面との段差に気付かず左足を踏み外し、左足首と膝を捻った。	37	—
12	18~19	物流センター内のトラックバース付近で、おせち出荷作業中、おせちの入ったカゴ台車をトラックに積み込んでいた。落下防止のためカゴ台車全体にラップが巻かれていたが、一番上に積まれていた箱が台車から落下しそうになったので押さえようとした。そのときトラックとバース間に置いていたコンパネに躓き、左足首を捻り、膝から強く床に転倒し、左膝蓋骨脱臼骨折、内側膝蓋大腿靭帯損傷（付着部剥離）を負った。	44	50 ~ 99
12	2~3	被災者は、朝刊をトラック（2t）で各新聞販売店へ配送する業務を行っていた。店に到着し、新聞をおろすため、トラック荷台後部のステップ台（足かけ用）から荷台へ上がる時に足が滑り、左足を捻って膝関節を損傷した。（地面からステップ台まで40cm、同台から荷台まで45cm）	65	10 ~ 29
		チルド荷捌き場で、カゴ台車1台を押して移動中に、前方に転倒した。その際、左		1~

12	16~17	手がカゴ台車と地面の間に挟まり受傷した。	16	9
12	13~14	ゲート上で冷蔵庫を移動する際、足が滑って転倒し、頭をぶつけた。	54	30 ~ 49
12	11~12	粉碎粉サイロ前の水溜まりで足を滑らせ、背中を仰け反った状態で中腰になり、踏んばったために胸椎を圧迫骨折した。	48	1~ 9
12	17~18	会社の駐車場で、トラックを車庫入れしたあと、事務所向かって歩いていたとき、段差に躓いて転倒し、足首を捻った。	44	1~ 9
12	8~9	クール仕分け作業を行っていたとき、仕分担当場所に戻ろうとし、別作業員の作業中の足に引っかかり、転倒した。	54	30 ~ 49
12	19~20	集配中、客宅に荷物を持っていこうとした際、駐車場の車止めに足を引っかけて転倒し、右肩部を強打した。	33	10 ~ 29
12	17~18	マンションへ配達に向かった際、入口前のチェーンを飛び越えようとして、誤って足を引っ掛けてしまい負傷した。	34	50 ~ 99
12	18~19	お客様引き取りの荷物を取りに行き、荷物を確認後、ホームから事務所へ向かう際、足元の台車に躓き転倒した。その際に手をついてしまい、右手手首を骨折した。原因としては、早く荷物をお客様へ渡そうと急いでいたこと、また、荷物を持ち足元の視界が悪くなっていたにもかかわらず安全確認を怠ったことが考えられる。	63	10 ~ 29
12	16~17	ホーム上でハンドリフトを操作しながら後進中、バランスを崩して転倒し、頭部を負傷した。	53	10 ~ 29
12	18~19	店舗駐車場で、空のビール樽を右手に持ちトラックへ移動した際、駐車場に設置されていたタイヤ止めに躓き、トラックのテールゲートリフターに右上腕をぶつけて	42	30 ~

		骨折した。		49
12	8~9	冷蔵倉庫内で荷受け作業中、被災者の横に1m50cm程度の高さに積んでいた軽い荷物（1kg～2kg程）の上部が崩れそうになっていることに気づいた納品業者が声をかけた際、咄嗟に中腰になったところバランスを崩して転倒し、その衝撃で圧迫骨折となった。	69	1～9
12	7~8	当社給油所横のコンクリート階段で、凍結していたために滑って転倒し、その際に頭・左肘・背中・腰を打った。原因は、気温の低下により凍結していたため、滑りやすくなっていたためである。	24	30～49
12	10~11	早朝出勤し、乗務前点呼を受けたあと、乗務を開始し、工場に向けて出発した。工場到着後、空き瓶を荷降ろしし、製品（ビール）を積み込んだあと、製品の届け先に到着し、製品の荷降ろしを開始した。半数を降ろし終えてトイレに向かった際、トイレ入口の段差（25mm）に躓き、バランスを崩して転倒し、その先にある洗面器で顔面を殴打した。	47	10～29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)